

横須賀市民アンケート報告書

令和2年（2020年）6月

横 須 賀 市

はじめに

横須賀市では、「横須賀再興プラン（2018～2022）」に基づき、市が持つ地域の魅力や特性を生かして、将来に向けて希望や期待感を持てるまちの実現を目指しています。

今回のアンケートでは、市民の皆さまの生活スタイルや思いをお伺いしました。

今回の調査で得られた結果は、現在の取組みにおける検討のみならず、今後の行政運営の資料として活用してまいります。

本調査にご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

令和2年（2020年）6月

横須賀市経営企画部

目次

I. 調査目的および実施方法等	1
1. 調査目的および調査項目	2
2. 調査概要	2
3. その他	2
II. 調査回答者の属性	5
III. 集計結果	9
1. 定住意向について	10
問1 横須賀市に引っ越してくる前の住まい	10
問2 横須賀市に引っ越してきた理由	11
問3 引っ越してくる前の横須賀市との関わりについて	12
問4 これからも横須賀市に住み続けたいか	13
問5 「市内に住み続けたい」または「いずれは戻ってきたい」と思う理由	14
問6 「市外に転居したい」または「一度は市外に出たい」と思う理由	16
問7 どこに転居したいか	18
問8 今後、新たな住まいを持つとしたら、どのような住宅、立地がよいと思うか	19
① 住宅の所有形態	19
② 住宅の建て方	20
③ 新築・中古の別	21
④ 住宅の立地	22
2. 結婚について	24
問9 結婚しているか	24
問10 結婚に対する考え方	25
問11 現在独身でいる理由	26
3. 移動、買い物、情報入手について	27
問12 世帯における自家用車の所有状況	27
問13 日常的に、最もよく利用する交通手段	28
問14 買い物の利用店舗状況	30
① 食料品の購入	30
② 日用品の購入	31

③ ファッション用品の購入	32
問 15 買い物等における意識・スタイル	33
問 16 インターネットを利用した商品・サービスの購入状況	34
問 17 ニュースなどの情報の入手方法	35
問 18 ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）等の利用状況	36
問 19 SNS を利用する目的	38
4. 人との交流、地域とのつながりについて	40
問 20 家族・職場以外の人との会話頻度	40
問 21 趣味のグループ・サークル活動や習い事への参加状況	42
問 22 地域活動やボランティア活動、NPO 活動への参加状況	43
問 23 地域活動（町内会活動など）への協力または参加を増やすための条件・きっかけ	44
問 24 同居家族以外で頼りにできる人がいるか	45
問 25 家族・親族以外からの悩みごとや困りごとの相談を受けるか	46
問 26 家族・親族以外の方と、頼り・頼られる関係をつくりたいか	47
5. 生活実感について	48
問 27 時間のゆとりについて	48
問 28 日常的に育児や介護を行っているか	49
問 29 好きな休日の過ごし方	50
問 30 日頃の生活での負担感について	51
問 31 日頃の生活の中での楽しさ・やりがいについて	52
問 32 現在の生活に対する満足感	53
6. これからの生活について	54
問 33 老後の生活について	54
問 34 どのような介護を望むか	55
問 35 今後の生活における希望や、やりたいこと（自由記述）	56
問 36 今後の生活において不安に感じていること（自由記述）	58
問 37 横須賀市の自慢（自由記述）	60
問 38 10 年後、横須賀はどのような街であってほしいか（自由記述）	62

IV. 調査票..... 65

I. 調査目的および実施方法等

1. 調査目的および調査項目

市民の定住意向、生活スタイルや課題、また横須賀に対する思いなどを調査し把握することで、今後の政策や施策展開等の参考にする。

【調査項目】

調査項目	設問番号
1 定住意向について	問 1～問 8
2 結婚について	問 9～問 11
3 移動、買い物、情報入手について	問 12～問 19
4 人との交流、地域とのつながりについて	問 20～問 26
5 生活実態について	問 27～問 32
6 これからの生活について	問 33～問 38
基本的な属性（F1～F11）	F1 居住地域、F2 性別、F3 年齢区分、F4 居住年数、F5 居住区分、F6 職業、F7 通勤・通学時間、F8 労働時間、F9 世帯構成、F10 同伴者、F11 ペットの状況

2. 調査概要

調査対象	15 歳以上の市民 3,000 人 (令和 2 年(2020 年) 1 月 1 日現在；住民基本台帳から無作為抽出)
調査方法	・対象者に調査票を送付 ・回答方法は、郵送とインターネットのいずれかを選択
調査期間	令和 2 年(2020 年) 2 月 29 日～3 月 19 日 * 発送日一投函締切日
回収数	1558 件 うち、インターネット回答；253 件 (16.2%)
回収率	51.9%
実施期間等	調査の企画・分析は、横須賀市経営企画部都市戦略課で実施

3. その他

- ・ 基数となるべき実数（n）は、各設問に対する有効回答者数である。
- ・ 回答割合（％）は、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100％とならない場

合がある。また、複数回答の設問では、割合の合計が 100%を超える。

- 性別の「その他、無回答」及び、年代別の「無回答」は回答数僅少のため掲載していない。

II. 調査回答者の属性

F1. 居住地域

	件数(人)	構成比(%)
本庁地域	232	14.9
追浜地域	127	8.2
田浦地域	67	4.3
逸見地域	36	2.3
衣笠地域	245	15.7
大津地域	156	10.0
浦賀地域	188	12.1
久里浜地域	220	14.1
北下浦地域	127	8.2
西地域	152	9.8
無回答	7	0.4
合計	1557	100.0

F3. 年齢区分

	件数(人)	構成比(%)
15～19歳	81	5.2
20～24歳	69	4.4
25～29歳	58	3.7
30～34歳	91	5.8
35～39歳	95	6.1
40～44歳	113	7.3
45～49歳	127	8.2
50～54歳	135	8.7
55～59歳	123	7.9
60～64歳	126	8.1
65～69歳	152	9.8
70～74歳	224	14.4
75歳以上	162	10.4
無回答	1	0.1
合計	1557	100.0

F2. 性別

	件数(人)	構成比(%)
男性	687	44.1
女性	861	55.3
その他・無回答	9	0.6
合計	1557	100.0

F4. 居住年数

	件数(人)	構成比(%)
生まれた時からずっと	399	25.6
1年未満	21	1.3
1～3年	62	4.0
4～9年	124	8.0
10～19年	168	10.8
20年以上	780	50.1
無回答	3	0.2
合計	1557	100.0

F5. 居住区分

	件数(人)	構成比(%)
一戸建て(新築で購入)	708	45.5
一戸建て(中古で購入)	138	8.9
一戸建て(賃貸)	44	2.8
マンション(新築で購入)	156	10.0
マンション(中古で購入)	108	6.9
マンション(賃貸)	60	3.9
アパート	177	11.4
勤め先の社宅など	41	2.6
その他、無回答	125	8.0
合計	1557	100.0

F6. 職業

	件数(人)	構成比(%)
自営業(農林漁業や自由業を含む)	71	4.6
会社員	370	23.8
公務員、教員、団体職員	128	8.2
パート・アルバイト・派遣・契約社員	302	19.4
学生	110	7.1
家事専業(主婦・主夫)	192	12.3
無職(収入が年金のみの方を含む)	342	22.0
その他	36	2.3
無回答	6	0.4
合計	1557	100.0

F7. 通勤・通学時間

	件数(人)	構成比(%)
30分未満	413	40.6
30分～1時間未満	276	27.1
1時間～1時間30分未満	183	18.0
1時間30分～2時間未満	63	6.2
2時間以上	36	3.5
無回答	46	4.5
合計	1017	100.0

※F6で、「自営業(農林漁業や自由業を含む)」「会社員」「公務員、教員、団体職員」「パート・アルバイト・派遣・契約社員」「学生」「その他」を選んだ人が回答対象

F9. 世帯構成

	件数(人)	構成比(%)
単身(一人暮らし)	310	19.9
夫婦のみ	421	27.0
2世代同居(親と子など)	640	41.1
3世代同居(親・子・孫など)	98	6.3
その他	78	5.0
無回答	10	0.6
合計	1557	100.0

F10. 同伴者(複数回答)

	件数(人)	構成比(%)
小学生未満の人	107	8.6
小学生・中学生	182	14.7
65～74歳の人	312	25.2
75～84歳の人	187	15.1
85歳以上の人	70	5.7
いずれもない	424	34.3
無回答	68	5.5

※F9で、「夫婦のみ」「2世代同居」「3世代同居」「その他」を選んだ人(=1237人)が回答対象

F11. ペットの状況(複数回答)

	件数(人)	構成比(%)
飼っていない	1168	75.0
犬を飼っている	200	12.8
猫を飼っている	118	7.6
犬・猫以外の動物を飼っている	82	5.3
無回答	18	1.2

※回答対象は1557人

※F8 は、労働日数および労働時間を自由記述で回答。回答が多岐にわたったため掲載を省略。

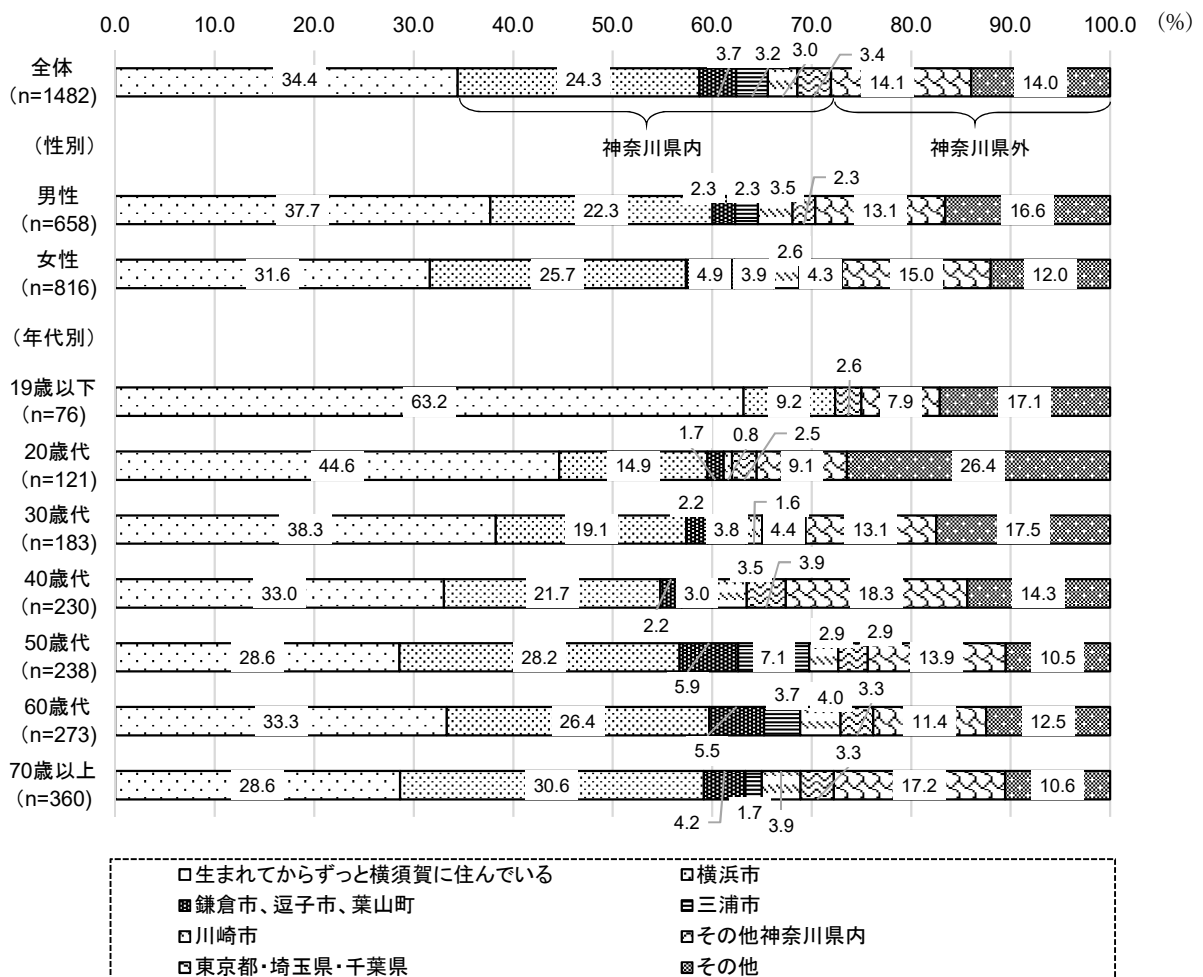
III. 集計結果

1. 定住意向について

問1 横須賀市に引っ越してくる前は、どちらにお住まいでしたか。(〇は1つ)

- ・全体では、「生まれてからずっと横須賀に住んでいる」が34.4%と最も多く、次いで「横浜市」の24.3%となっている。
- ・横浜市や三浦半島の市町など神奈川県内を、転入前の住所地とする割合は、4割近く¹に上る。一方、神奈川県外を転入前の住所地とする割合は、3割近く²で、その約半数が「東京都・埼玉県・千葉県」の首都圏となっている。
- ・年代別でみると、特に50歳以上の年齢層では、「生まれてからずっと横須賀に住んでいる」と「横浜市」が同程度となっている。

図表1-1



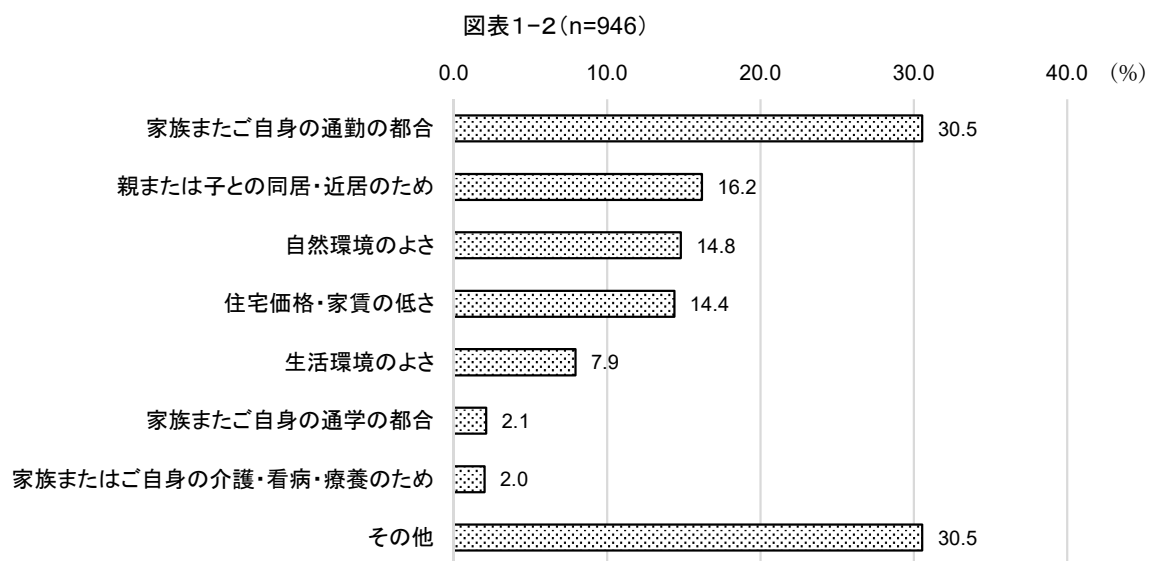
¹ 「横浜市」24.3%、「鎌倉市、逗子市、葉山町」3.7%、「三浦市」3.2%、「川崎市」3.0%、「その他神奈川県内」3.4%

² 「東京都・埼玉県・千葉県」14.1%、「その他」14.0%

問2 あなたが横須賀市に引っ越してきた理由はどれですか。(〇は2つまで)

※分析対象：問1で（横須賀市外から引っ越してきた）を選んだ人（n=946人）

- ・「家族またご自身の通勤の都合」が30.5%と最も高く、次いで「親または子との同居・近居のため」「自然環境のよさ」「住宅価格・家賃の低さ」が同程度となっている。
- ・回答者の約3割が「その他」を選択しており、その主な理由としては、「結婚のため」「自分や家族の地元のため」などが挙げられている³。



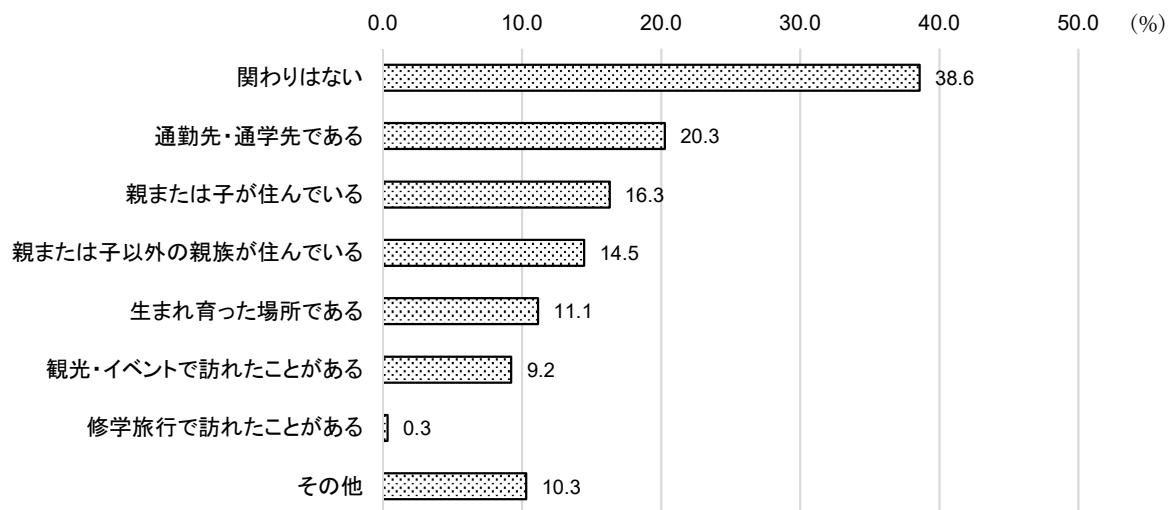
³ 「その他」の理由：「結婚のため」「自分や家族の地元のため」「自宅購入のため」「親や自分の仕事のため」「親戚が住んでいるため」など

問3 引っ越してくる前のあなたと横須賀市との関わりについて、あてはまるものを選んでください。（あてはまるもの全てに○）

※分析対象：問1で（横須賀市外から引っ越してきた）を選んだ人（n = 933）

- ・「関わりはない」が最も多く、4割近くにのぼる。
- ・横須賀市との関わりについては、「通勤先・通学先である」20.3%、「親または子が住んでいる」16.3%、「親または子以外の親族が住んでいる」14.5%などが多く選択されている。
- ・仕事での関わりや家族・親戚の住まいとしての関わりなど、問2（横須賀市に引っ越してきた理由）と共通する項目が多く選択されている。

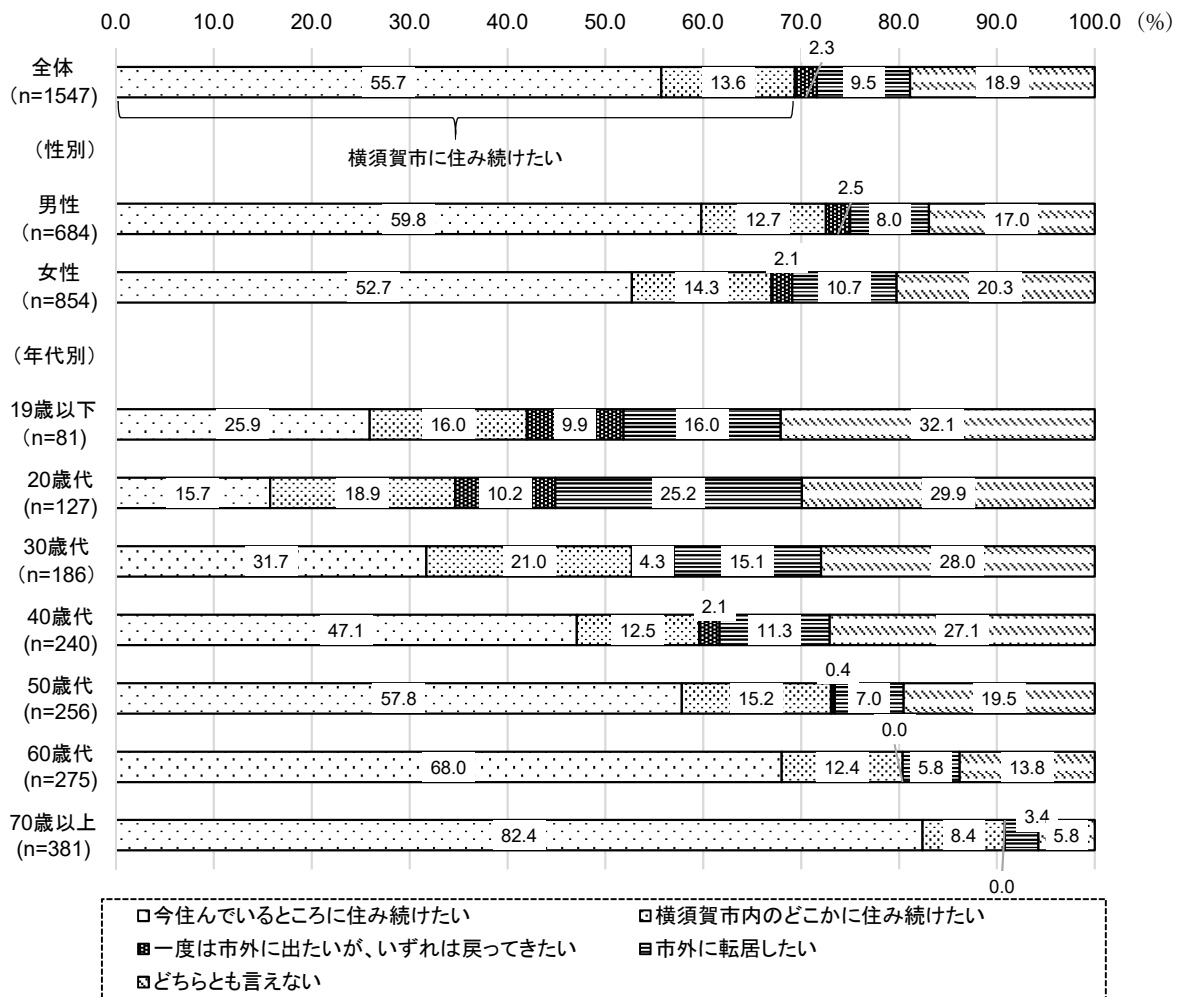
図表1-3 (n=933)



問4 あなたは、これからも横須賀市に住み続けたいですか。(○は1つ)

- ・全体では、『横須賀市に住み続けたい』⁴が、約7割となっている。
- ・性別では、男性が5ポイント程度高い⁵。
- ・年代別でみると、20歳代が34.6%で4割に満たない状況。30歳代では約半数となっている。
以降、年代が上がるにつれて、この割合は上昇し⁶、70歳以上では9割に上る。

図表1-4



⁴ 「今住んでいるところに住み続けたい」と「横須賀市内のどこかに住み続けたい」の合計で定義

⁵ 男性 72.5%、女性 67.0%

⁶ 40歳代 59.6%、50歳代 73.0%、60歳代 80.4%

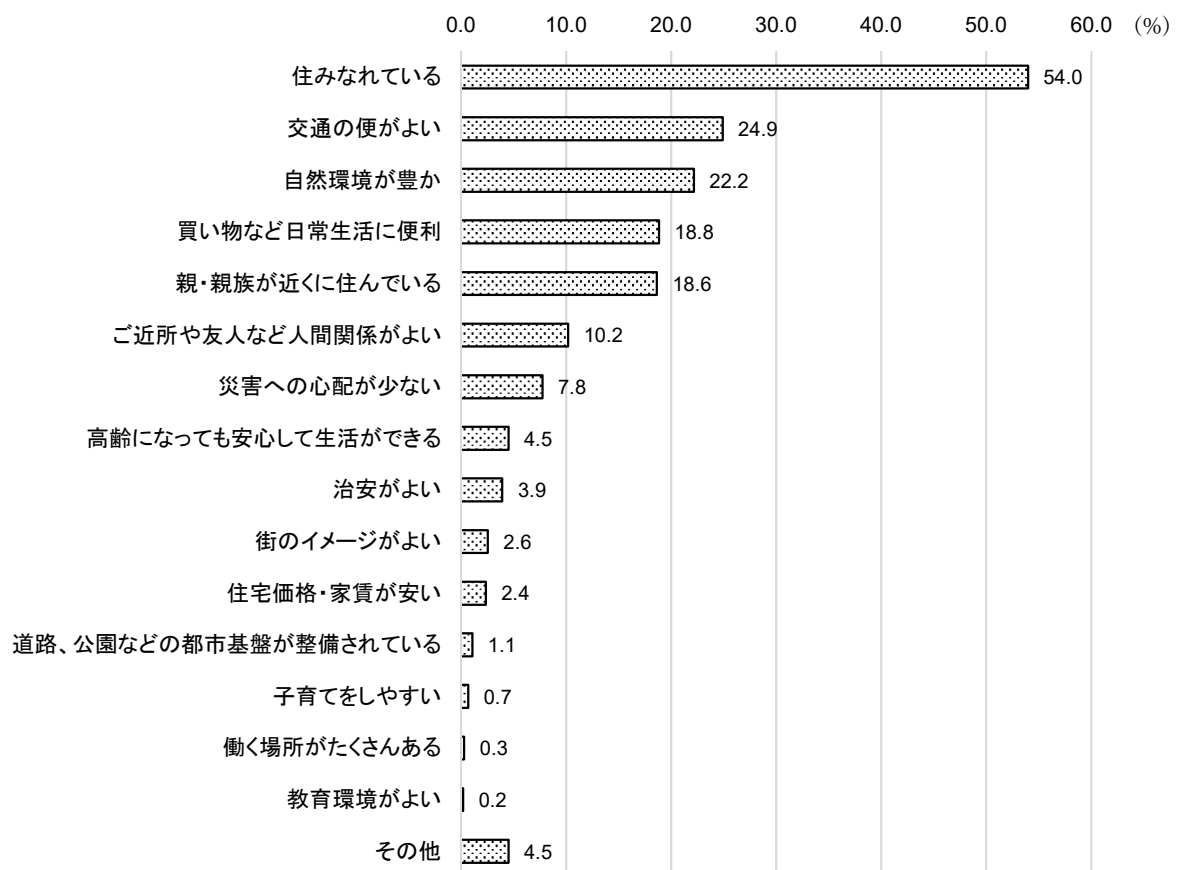
問5 「市内に住み続けたい」または「いずれは戻ってきたい」と思う理由はどれですか。

(○は2つまで)

※分析対象：問4で、「1.今住んでいるところに住み続けたい」「2.横須賀市内のどこかに住み続けたい」「3.一度は市外に出たい（出る）が、いずれは戻ってきたい」を選んだ人（n = 1019人）

- ・対象の半数以上が「住みなれている」を選択。
- ・「住みなれている」以外では「交通の便がよい」24.9%、「自然環境が豊か」22.2%、「買い物など日常生活に便利」18.8%といった生活環境に関連する項目や「親・親族が近くに住んでいる」18.6%、「ご近所や友人など人間関係がよい」10.2%など人とのつながりに関する項目が多く選択されている。

図表1-5(n=1019)



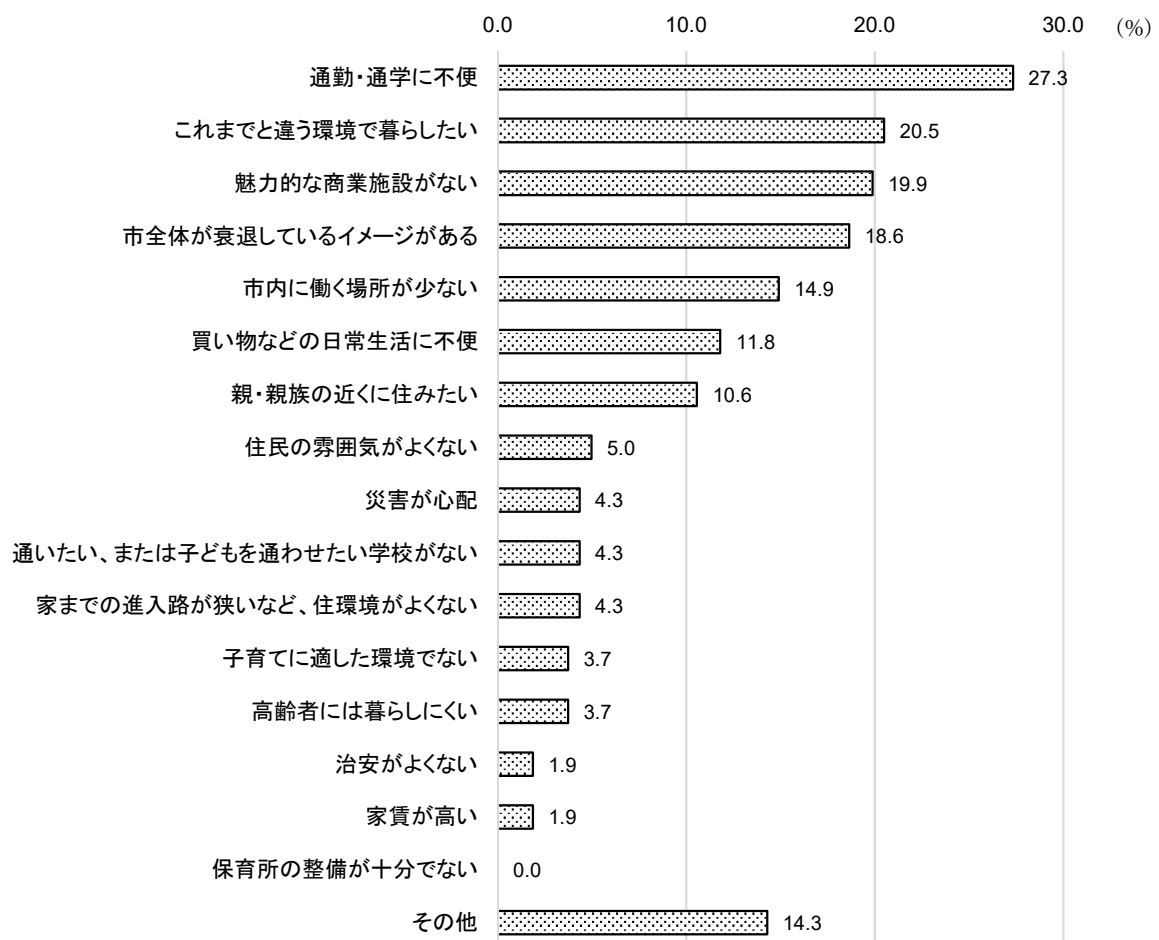
問6 「市外に転居したい」または「一度は市外に出たい」と思う理由は何ですか。

(○は2つまで)

※分析対象：問4で、「3.一度は市外に出たい（出る）」が、いずれは戻ってきたい」「4.市外に転居したい」を選んだ人（n=161人）

・「通勤・通学に不便」「魅力的な商業施設がない」「市内に働く場所が少ない」など、生活に関連する理由が選択されている一方で、「これまでと違う環境で暮らしたい」「市全体が衰退しているイメージがある」といった個人の思考やイメージによる理由も多く選択されている。

図表1-6(n=161)(その1)



【参考】図表1－6(その2)

(%)

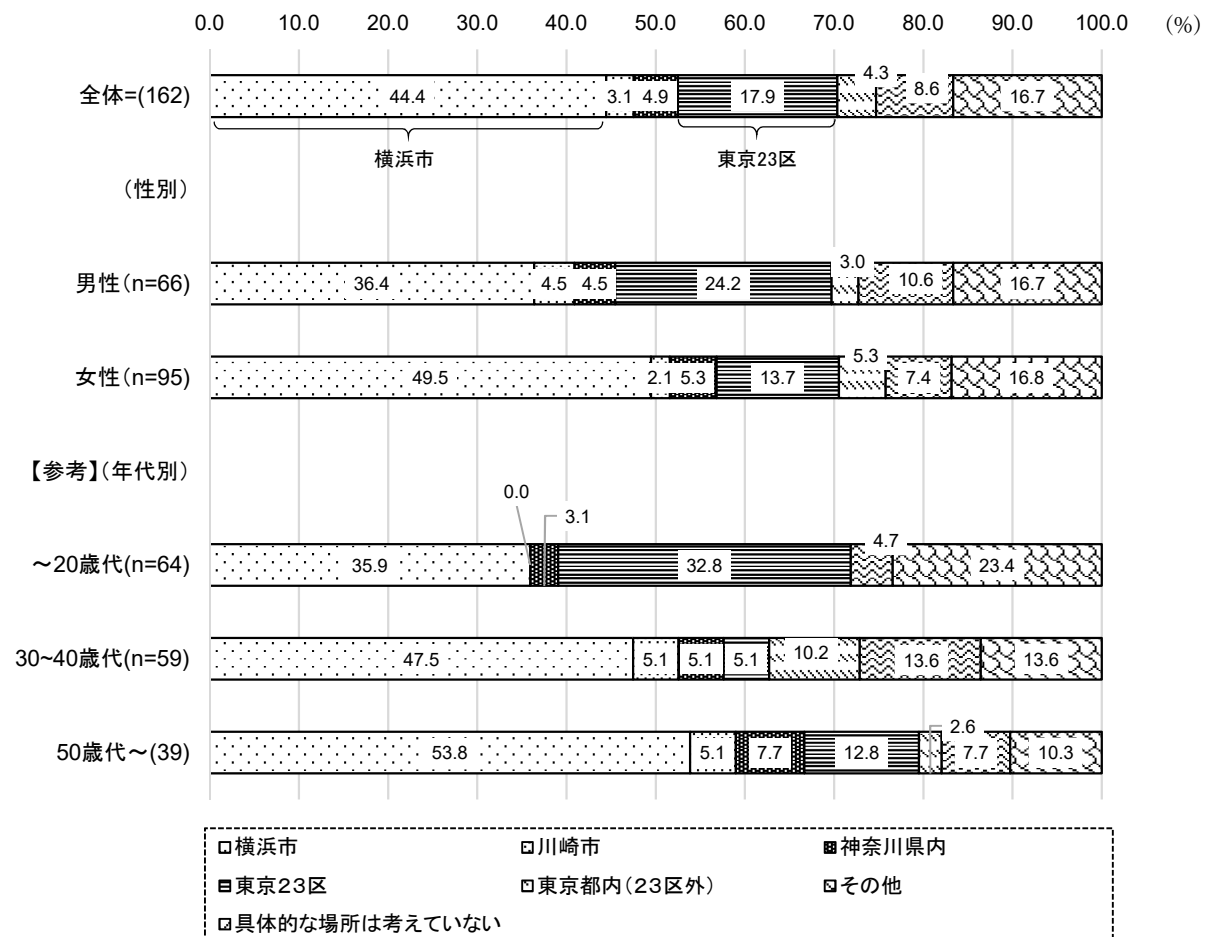
項目	全体=(161)	～20歳代 (n=59)	30～40歳代 (n=58)	50歳代～ (n=44)
通勤・通学に不便	27.3	33.9	24.1	22.7
これまでと違う環境で暮らしたい	20.5	33.9	13.8	11.4
魅力的な商業施設がない	19.9	28.8	19.0	9.1
市全体が衰退しているイメージがある	18.6	15.3	20.7	20.5
市内に働く場所が少ない	14.9	18.6	13.8	11.4
買い物などの日常生活に不便	11.8	10.2	8.6	18.2
親・親族の近くに住みたい	10.6	6.8	10.3	15.9
住民の雰囲気がよくない	5.0	1.7	6.9	6.8
災害が心配	4.3	1.7	3.4	9.1
通いたい、または子どもを通わせたい学校がない	4.3	5.1	6.9	0.0
家までの進入路が狭いなど、住環境がよくない	4.3	1.7	5.2	6.8
子育てに適した環境でない	3.7	1.7	5.2	4.5
高齢者には暮らしにくい	3.7	0.0	6.9	4.5
治安がよくない	1.9	0.0	3.4	2.3
家賃が高い	1.9	1.7	3.4	0.0
保育所の整備が十分でない	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	14.3	6.8	17.2	20.5

問7 たとえば、どこに転居したいですか。(○は1つ)

※分析対象：問4で、「3.一度は市外に出たい（出る）」が、いずれは戻ってきたい」「4.市外に転居したい」を選んだ人（=162人）

- ・全体では、「横浜市」「東京23区」など、公共交通、仕事や買い物など、より生活利便性の高い地域が多く選択されている。
- ・性別でみると、男女ともに「横浜市」の割合が最も多く、女性は5割近くにのぼる。
一方、男性は「東京23区」の割合が、女性より10.5ポイント高い。
- ・年代別にみると、若年層については、「横浜市」と「東京23区」が同程度に高く、それ以外の年代では、「横浜市」が5割程度となっている。

図表1-7(n=162)

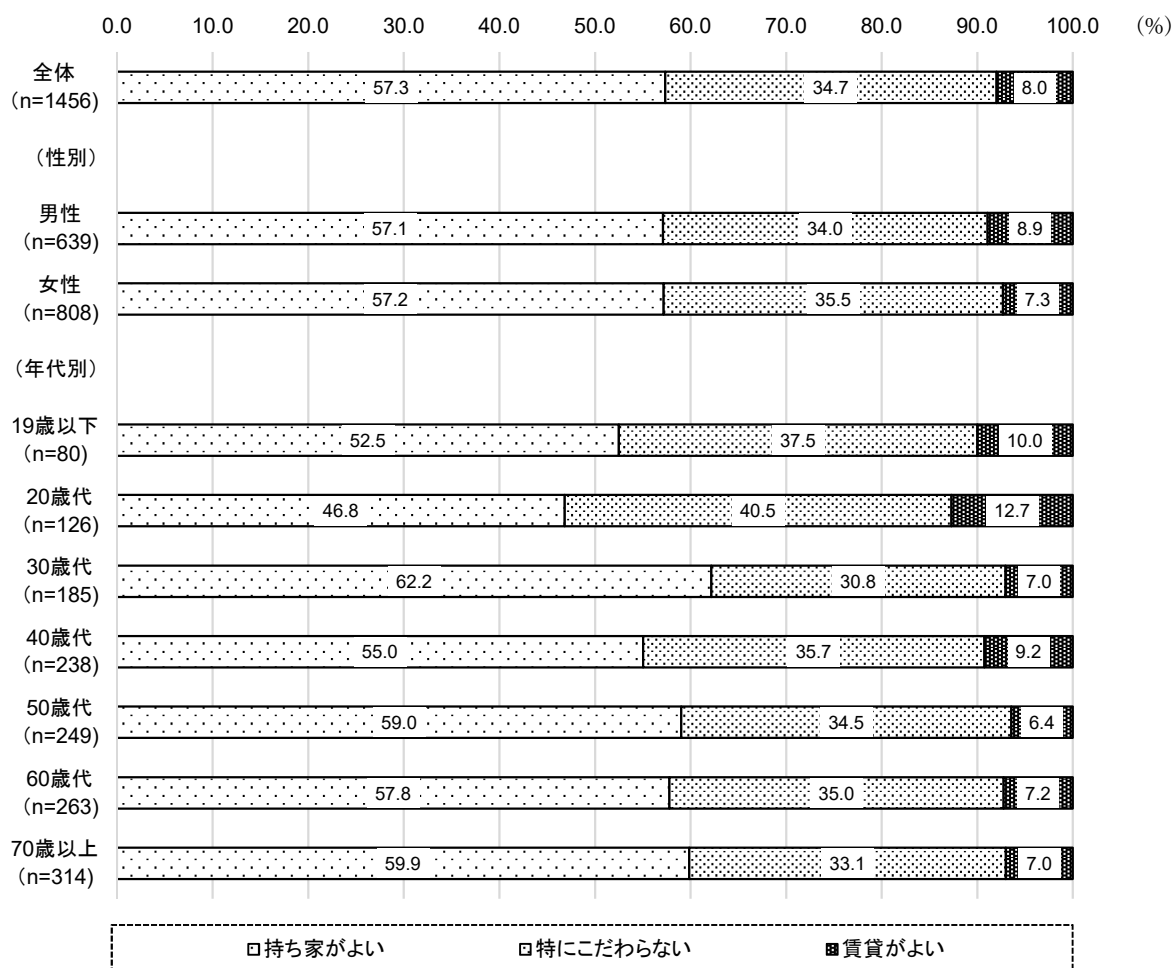


問8 今後、新たな住まいを持つとしたら、どのような住宅、立地がよいと思いますか。以下のそれぞれについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(①～④ごとに、○はそれぞれ1つずつ)

① 住宅の所有形態

- ・全体では、「持ち家がよい」と答えた割合が57.3%と高く、「特にこだわらない」34.7%、「賃貸がよい」8.0%となっている⁷。
- ・性別では、大きな差異は見られない。
- ・年代別では、30歳代以降で「持ち家がよい」の割合が6割近くとなっている。

図表1-8-①住宅の所有形態

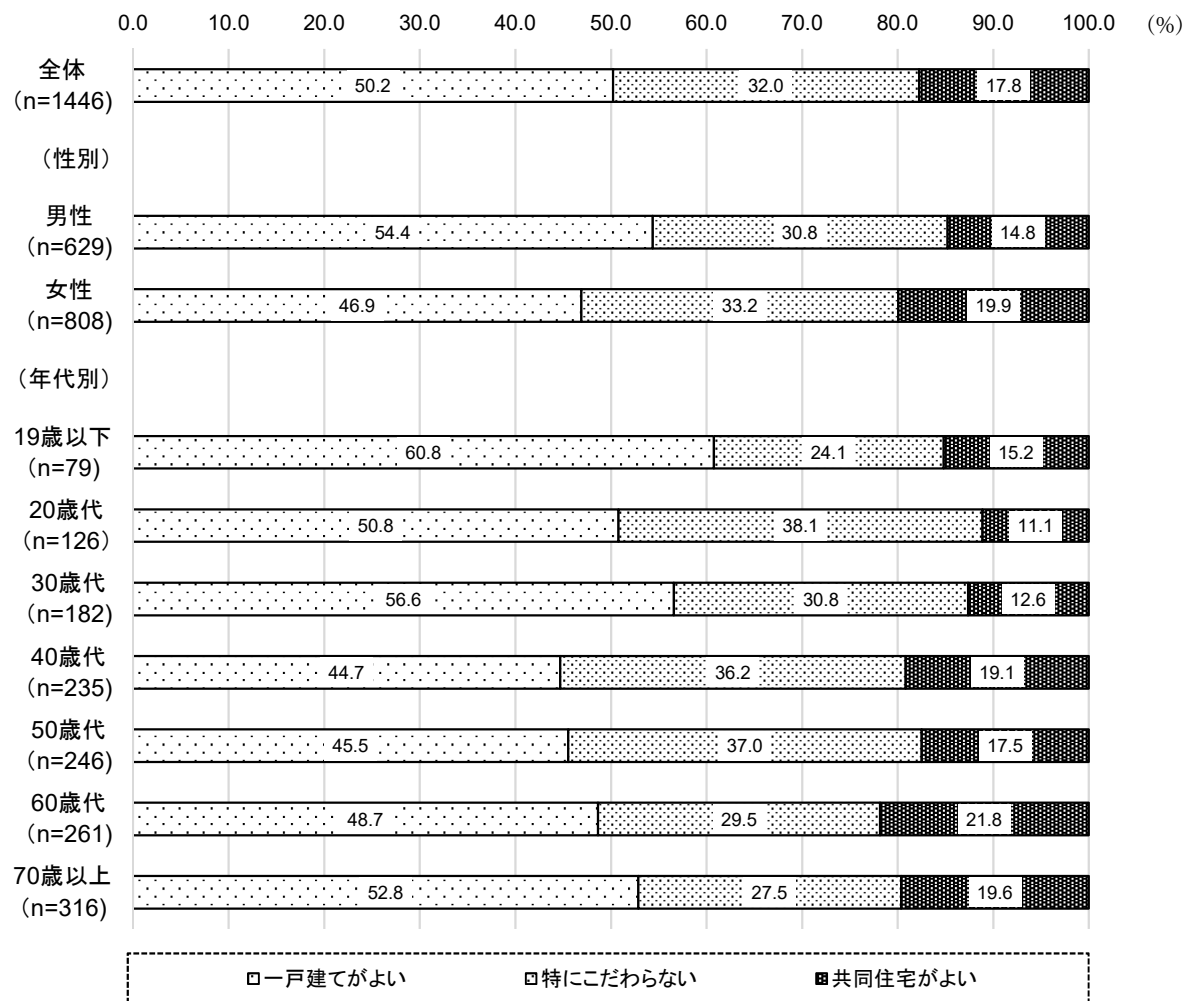


⁷ 類似の調査：国土交通省 平成30年度「土地問題に関する国民の意識調査」2(2)住宅の所有に関する意識
「土地・建物については、両方とも所有したい」74.6%、「借地・借家でも構わない」22.7%、「わからない」2.8%

② 住宅の建て方

- ・全体では、「一戸建てがよい」50.2%、「特にこだわらない」32.0%、「共同住宅がよい」17.8%となっている⁸。
- ・性別にみると、男性のほうが「一戸建てがよい」の割合が、7.5ポイント高くなっている。

図表1-8-②住宅の所有形態



⁸ 類似の調査：国土交通省 平成 30 年度「土地問題に関する国民の意識調査」2 (1) 今後望ましい住宅形態
 「一戸建て」65.0%「戸建て・マンションどちらでもよい」21.8%、「マンション」10.2%「その他」0.4%「わからない」2.6%

③ 新築・中古の別

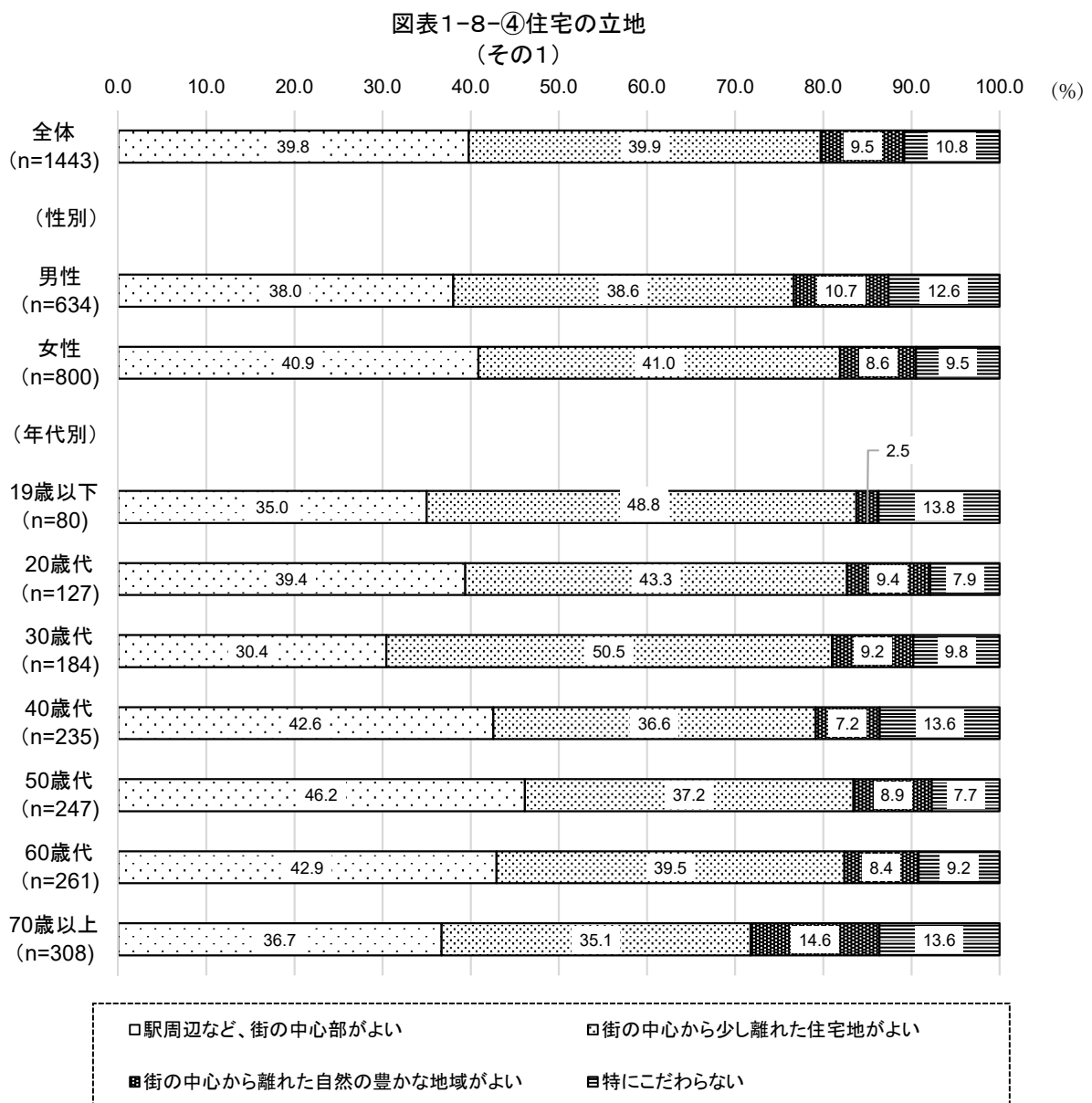
- ・全体では、「新築がよい」45.4%、「特にこだわらない」50.7%、「中古がよい」3.9%となっている⁹。
- ・性別にみると、大きな差異は見られない。
- ・年代別にみると、若年層で「新築がよい」の割合が高くなっている。



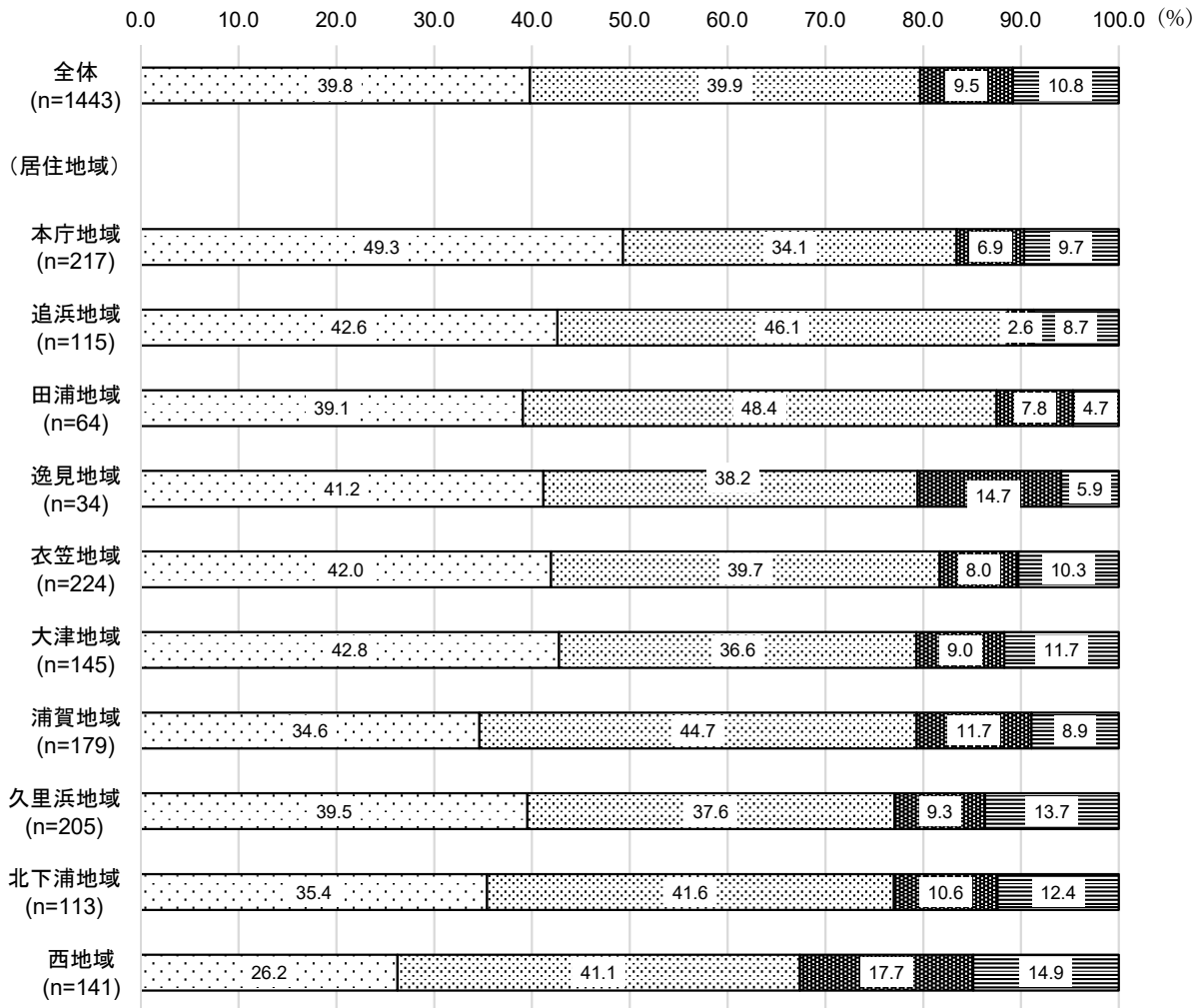
⁹ 類似の調査：国土交通省 平成 30 年度「土地問題に関する国民の意識調査」2 (3) 新築住宅か、中古住宅か
「新築住宅」56.4%「新築・中古どちらでもよい」37.9%、「中古住宅」1.8%「その他」1.2%「わからない」2.7%

④ 住宅の立地

- ・全体では、「駅周辺など、街の中心部がよい」と「街の中心から少し離れた住宅地がよい」が、いずれも4割程度となっている。
- ・性別では、傾向に大きな差異は見られない。
- ・年代別でみると、30歳代以下では「街の中心から少し離れた住宅地がよい」が高く、40歳代以降では「駅周辺など、街の中心部がよい」がやや高くなっている。



図表1-8-④住宅の立地
(その2)



□駅周辺など、街の中心部がよい

□街の中心から少し離れた住宅地がよい

■街の中心から離れた自然の豊かな地域がよい

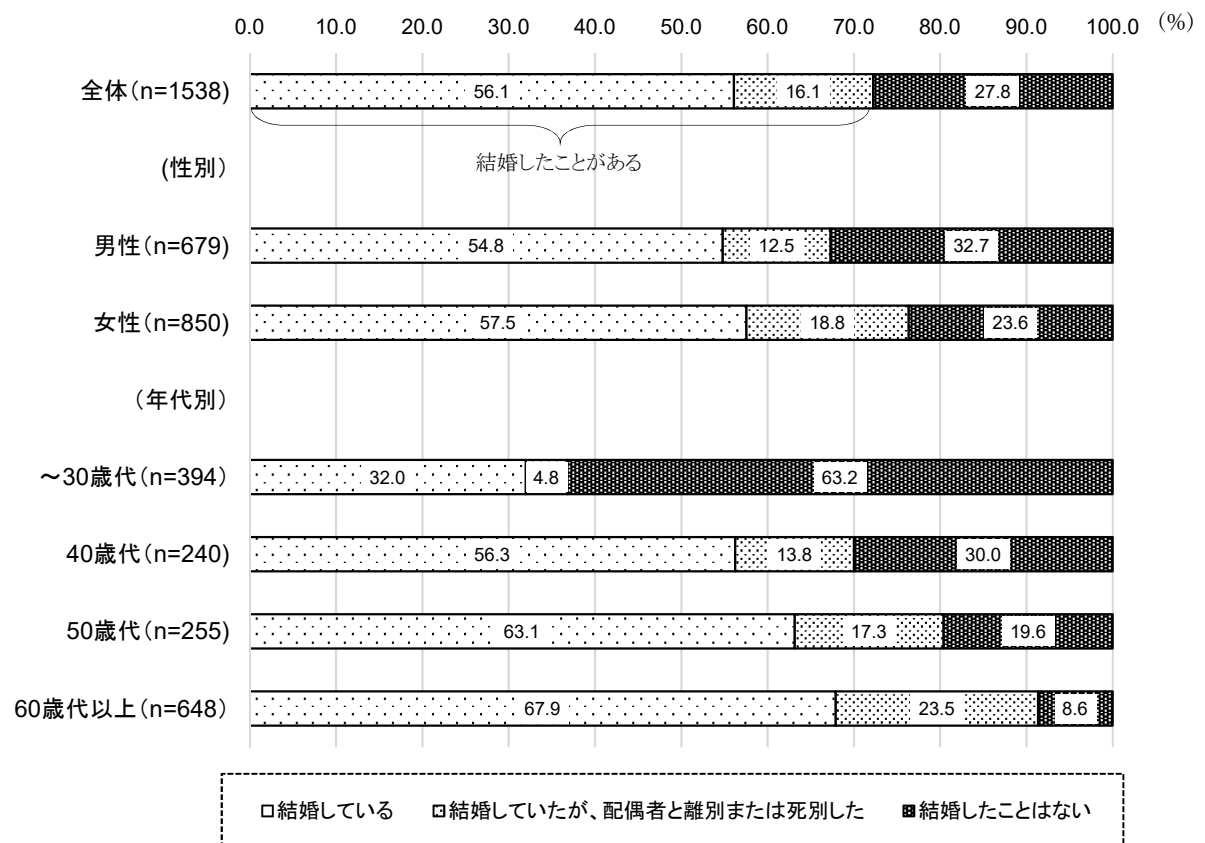
■特にこだわらない

2. 結婚について

問9 あなたは、結婚していますか（内縁・事実婚含む）。（○は1つ）

- ・全体では、『結婚したことがある』¹⁰は72.2%、「結婚したことはない」は27.8%となっている。
- ・性別では、女性のほうが『結婚したことがある』の割合が9.0ポイント高くなっている（男性67.3%、女性76.3%）。
- ・「結婚したことはない」について、40歳代で3割、50歳代で約2割が選択している¹¹。

図表2-1



¹⁰ 「結婚している」と「結婚していたが、配偶者と離別または死別した」の合計と定義

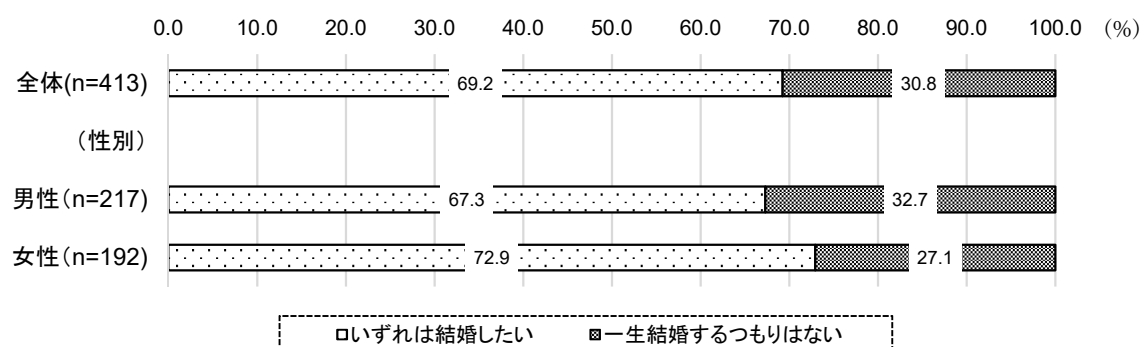
¹¹ 類似の調査：内閣府 子ども・子育て本部「少子化社会対策に関する意識調査（平成31年3月）結婚・交際の状況（未婚の割合）男性40～49歳29.4%、男性50～59歳18.9%、女性40～49歳20.0%、女性50歳～59歳11.2%
 なお、40～49歳と50～54歳の未婚率の単純平均により、50歳時の未婚率（生涯未婚率）が、算出される。（内閣府）

問 10 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対する考え方は、次のうちどちらですか。
(○は1つ)

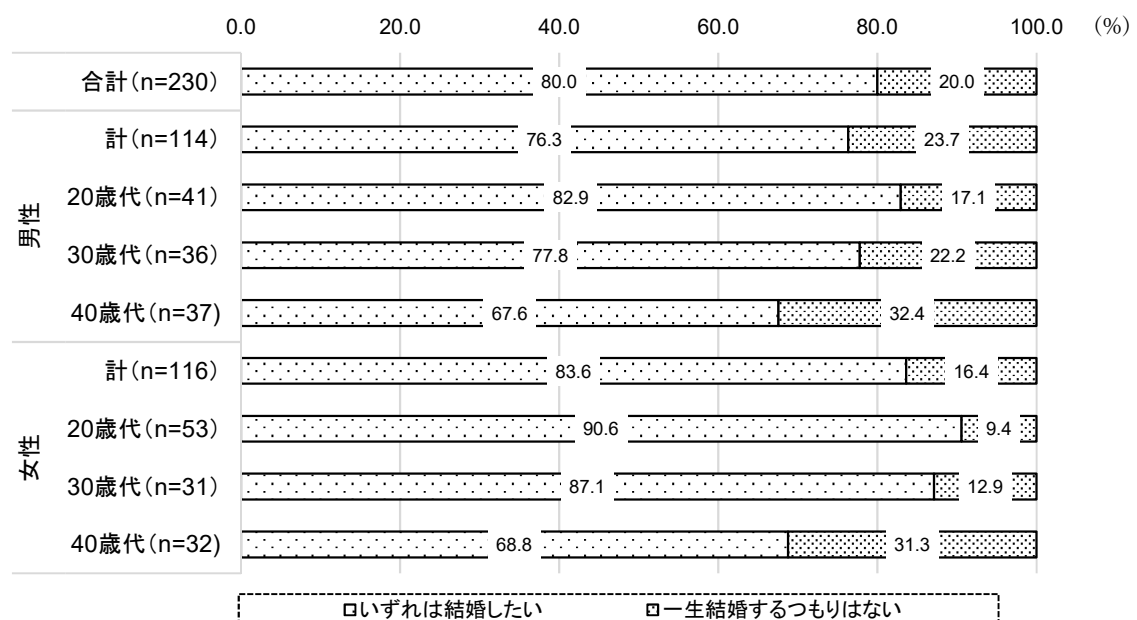
※分析対象：問 9 で、「3.結婚したことはない」を選んだ人 (=413 人)

- ・全体では、約 7 割が、「いずれは結婚したい」を選択¹²。女性のほうが、5 ポイント程度高くなっている。
- ・参考ではあるが、年代別では、40 歳代で「一生結婚するつもりはない」が、男女ともに約 3 割となっている。

図表2-2



【参考】20～40歳代の結婚意向

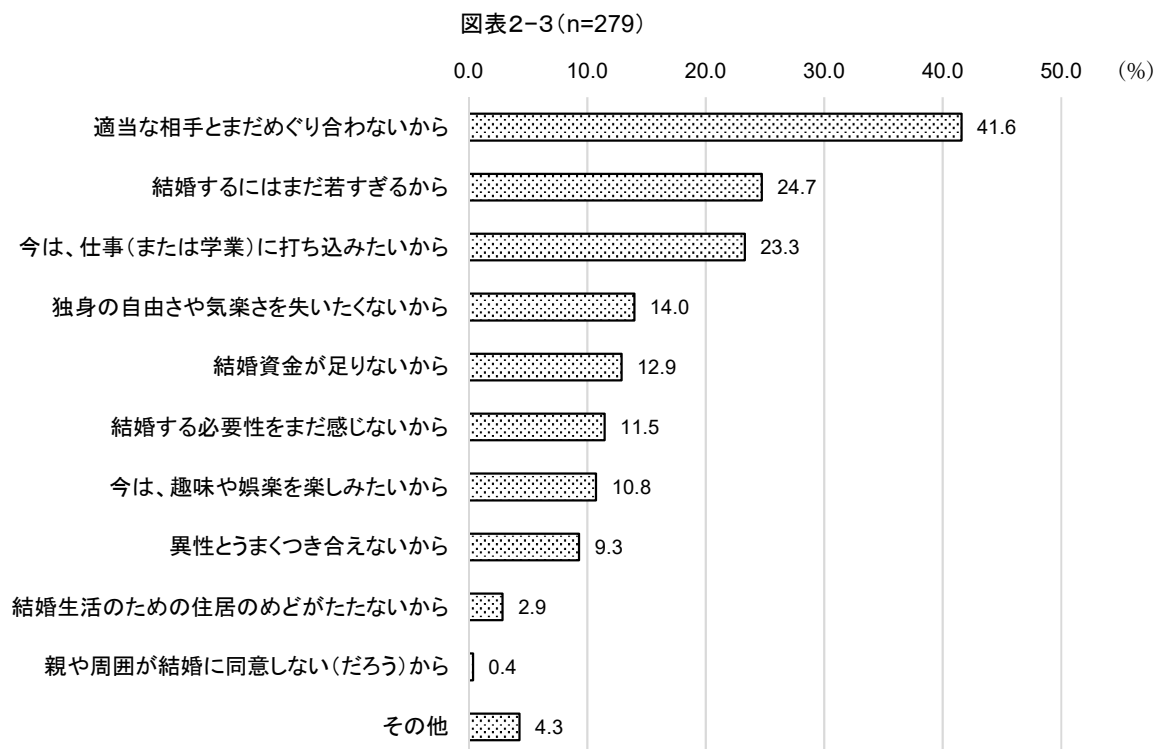


¹² 類似の調査：内閣府 子ども・子育て本部「少子化社会対策に関する意識調査（平成 31 年 3 月）」「あなたは、将来、結婚したいと思いますか。」すぐにでも結婚したい 16.8%、2～3 年以内に結婚したい 12.1%、5 年以内に結婚したい 5.5%、いずれは結婚したい 40.3%、結婚するつもりはない 25.4%

問 11 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。(○は2つまで)

※分析対象：問 10 で、「1.いずれは結婚したい」を選んだ人 (=279 人)

・「適当な相手とめぐり合わないから」が最も高く、次いで「結婚するにはまだ若すぎるから」と「今は、仕事（または学業）に打ち込みたいから」が同程度となっている¹³。

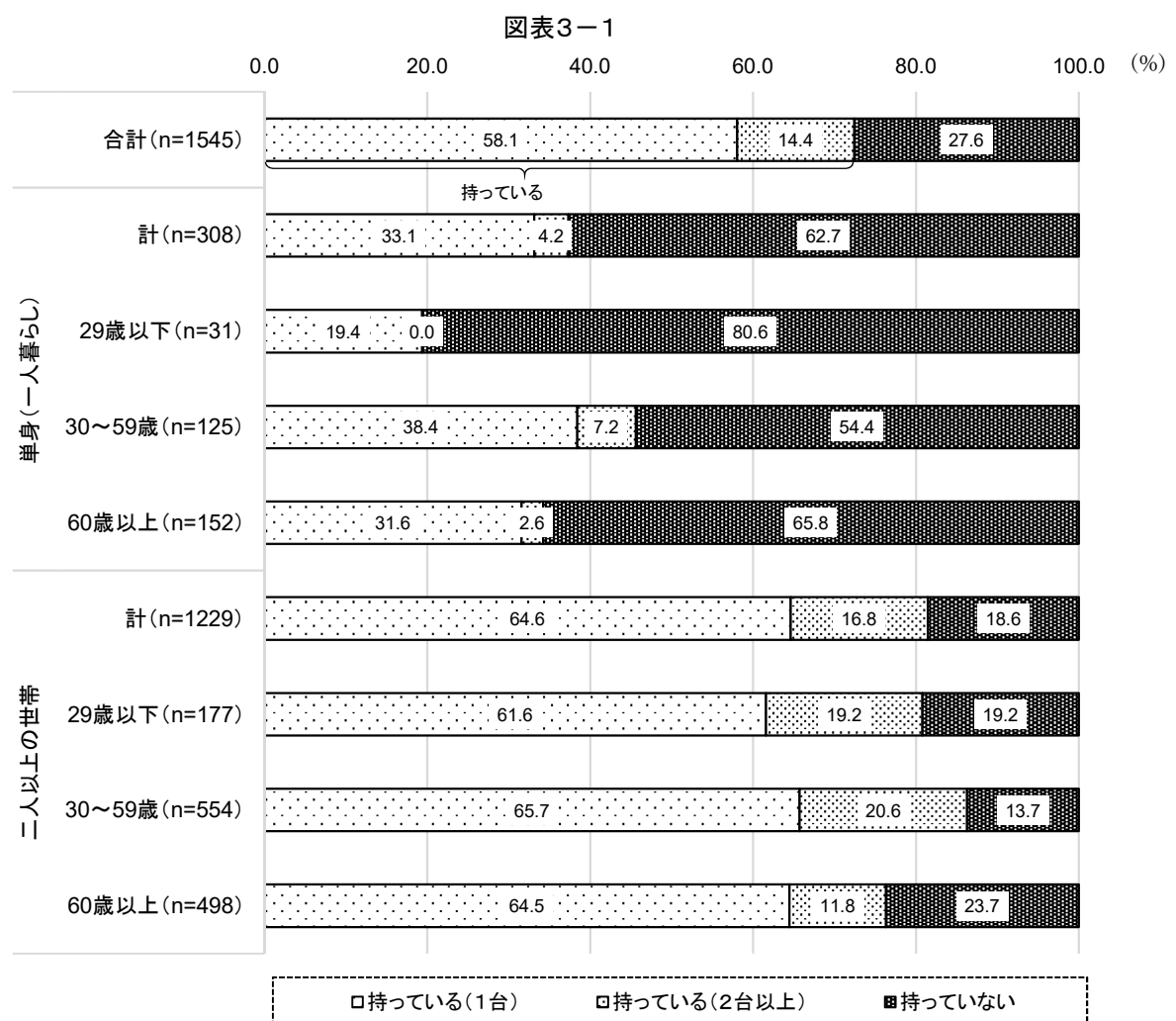


¹³ 類似の調査：内閣府 子ども・子育て本部「少子化社会対策に関する意識調査（平成 31 年 3 月）「あなたが今、結婚していない理由を 3 つまで教えてください。」（適当な相手にめぐりあわない）が最も多く 46.8%

3. 移動、買い物、情報入手について

問 12 あなたの世帯では、自家用車をお持ちですか。(○は1つ)

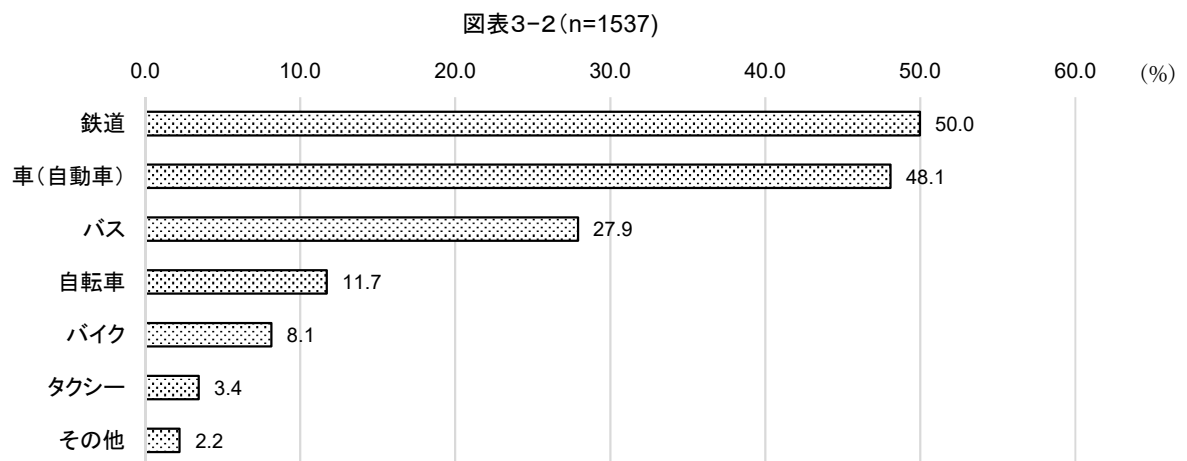
- ・『持っている』¹⁴が 72.5%、「持っていない」が 27.6%となっている。
- ・世帯構成と年代で違いがあり、単身世帯（一人暮らし）の約6割が、「持っていない」を選択し、特にその傾向は、若年層と高齢層で強くなっている。



¹⁴ 「持っている（1台）」と「持っている（2台）」の合計と定義

問 13 あなたが日常的に、最もよく利用する交通手段は次のどれですか。(○は2つまで)

- ・「鉄道」と「車（自動車）」がいずれも5割程度で、次いで「バス」が27.9%、などとなっている。
- ・年代別では、70歳以上では、「バス」の利用割合が高くなっている。
- ・居住地域でみると、特に西地域で「車（自動車）」や「バス」の利用割合が高い。



(%)

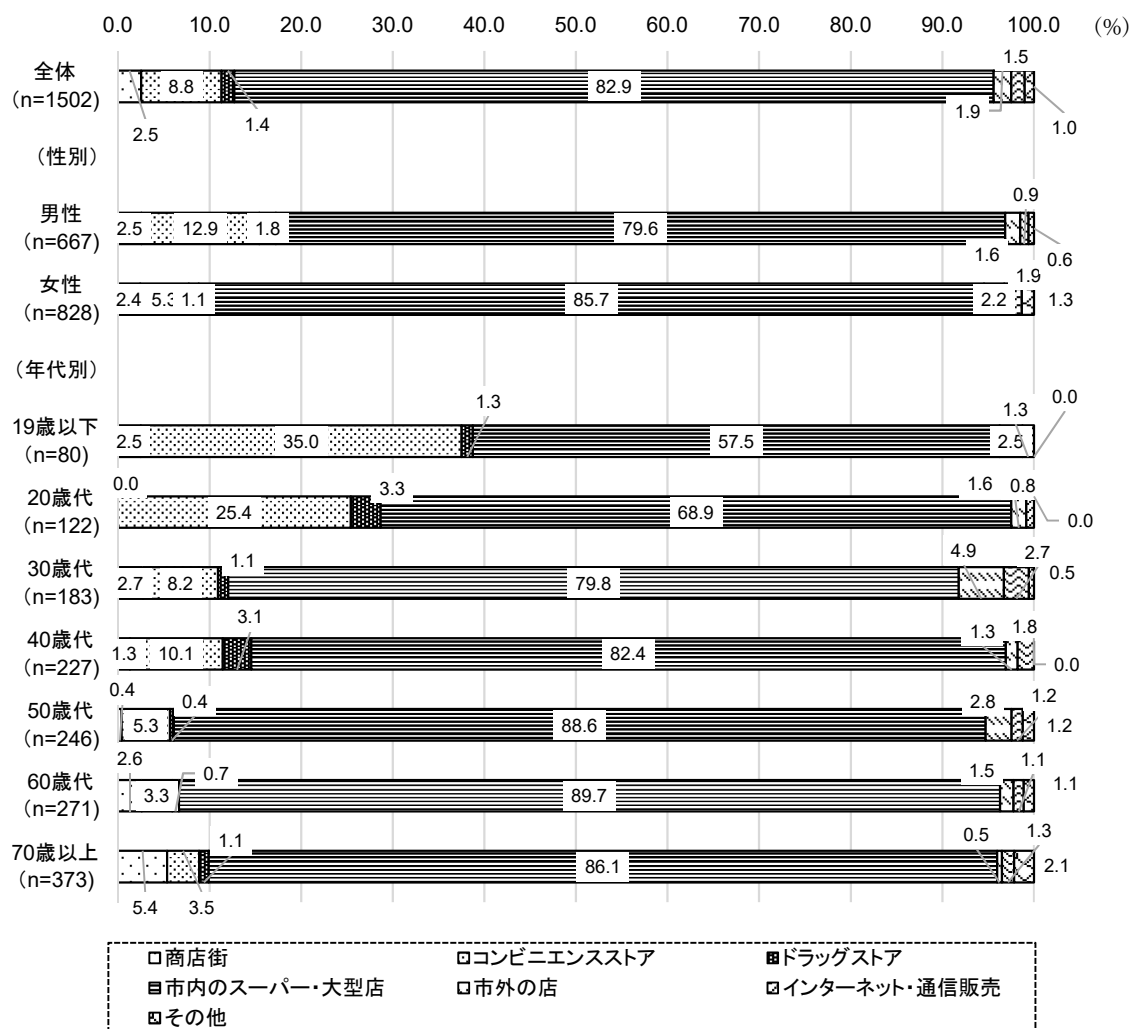
項目		自転車	バイク	車(自動車)	タクシー	バス	鉄道	その他
全体	全体=(1537)	11.7	8.1	48.1	3.4	27.9	50.0	2.2
性別	男性(n=679)	12.2	12.8	51.1	2.2	21.6	49.0	1.6
	女性(n=849)	11.2	4.4	45.8	4.5	33.0	50.8	2.7
年代別	19歳以下(n=80)	13.8	5.0	33.8	1.3	32.5	71.3	3.8
	20歳代(n=125)	12.8	4.8	31.2	4.0	19.2	72.0	0.8
	30歳代(n=185)	13.0	8.6	49.7	3.8	15.7	50.8	2.7
	40歳代(n=237)	13.5	13.5	56.1	0.8	22.4	45.6	0.8
	50歳代(n=255)	11.4	9.4	52.9	1.6	22.4	48.6	1.2
	60歳代(n=275)	8.4	6.9	53.5	4.7	29.8	48.4	2.5
	70歳以上(n=379)	11.9	6.3	43.5	5.5	41.7	42.7	3.4
居住地域	本庁地域(n=229)	14.4	5.7	34.1	7.9	30.1	55.9	4.4
	追浜地域(n=123)	18.7	4.9	35.8	0.0	29.3	54.5	1.6
	田浦地域(n=67)	14.9	6.0	38.8	0.0	28.4	68.7	0.0
	逸見地域(n=36)	11.1	5.6	47.2	2.8	27.8	52.8	2.8
	衣笠地域(n=244)	9.0	9.0	50.0	3.7	36.1	43.0	3.7
	大津地域(n=154)	14.3	9.7	48.1	3.2	12.3	61.0	1.3
	浦賀地域(n=185)	4.9	10.8	50.8	1.6	35.1	52.4	1.1
	久里浜地域(n=216)	18.1	5.6	49.5	3.7	21.8	50.0	2.8
	北下浦地域(n=125)	4.8	11.2	56.0	4.0	12.8	58.4	0.8
	西地域(n=151)	7.3	10.6	69.5	2.6	37.7	18.5	0.7

問 14 あなたが次のものを購入する際に、最もよく利用する店舗はどれですか。(①～③ごとに〇はそれぞれ1つ)

① 食料品の購入

- ・全体では、8割以上が「市内のスーパー・大型店」を選択。特に50歳代以上でその傾向が強みられる。
- ・「市内のスーパー・大型店」以外では、「コンビニエンスストア」が多く選択されたが、その割合は1割程度となっている。ただ年代別でその傾向は異なり、特に20歳代以下で、その利用割合は高くなっている。

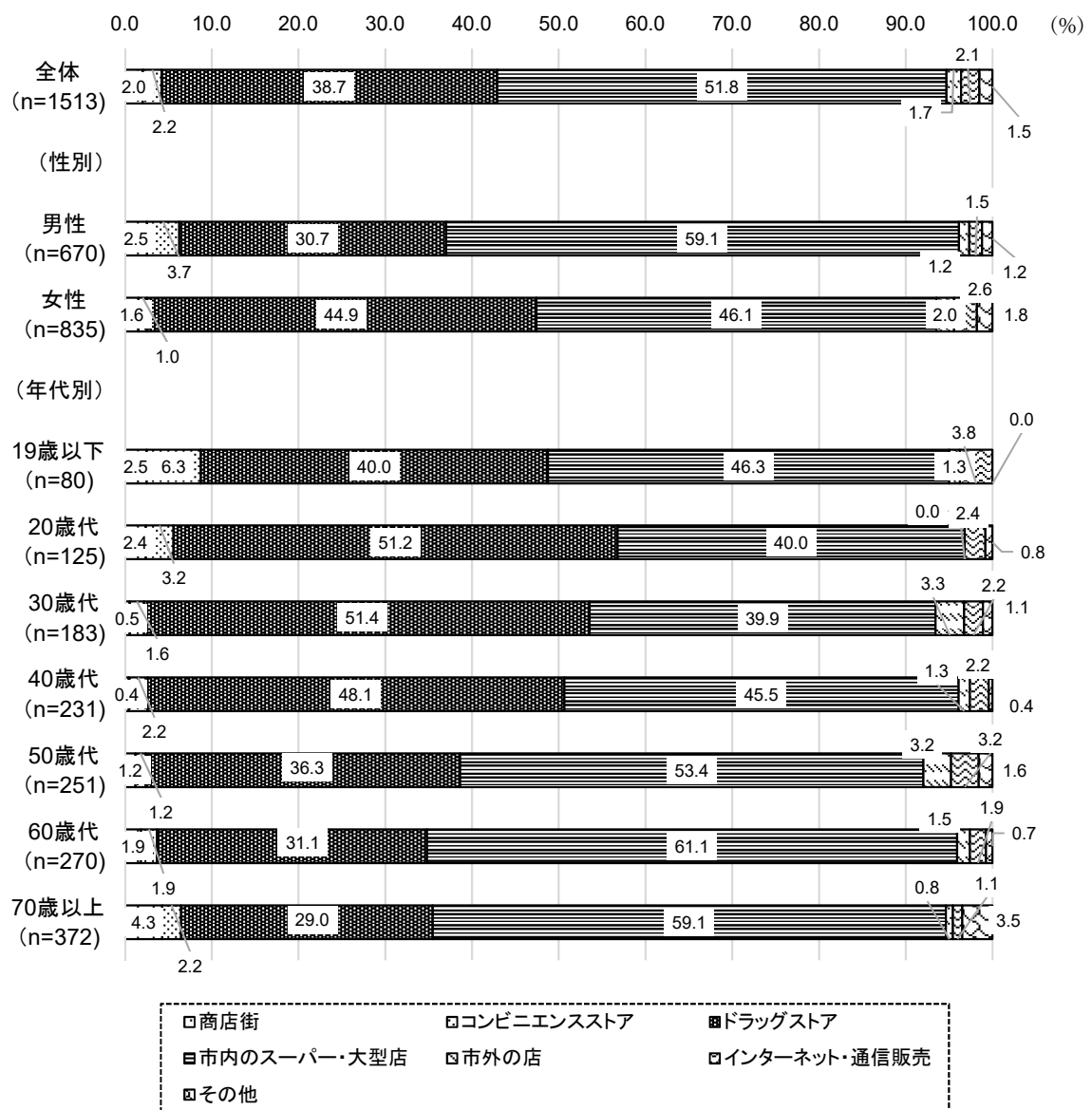
図表3-3-①食料品の購入



② 日用品の購入

- ・全体では、「市内のスーパー・大型店」と「ドラッグストア」で全体の9割を占める。
- ・食料品とは買い物の場の傾向が異なっており、品目により購入場所を使い分けている様子が、特に20～40歳代でうかがえる。

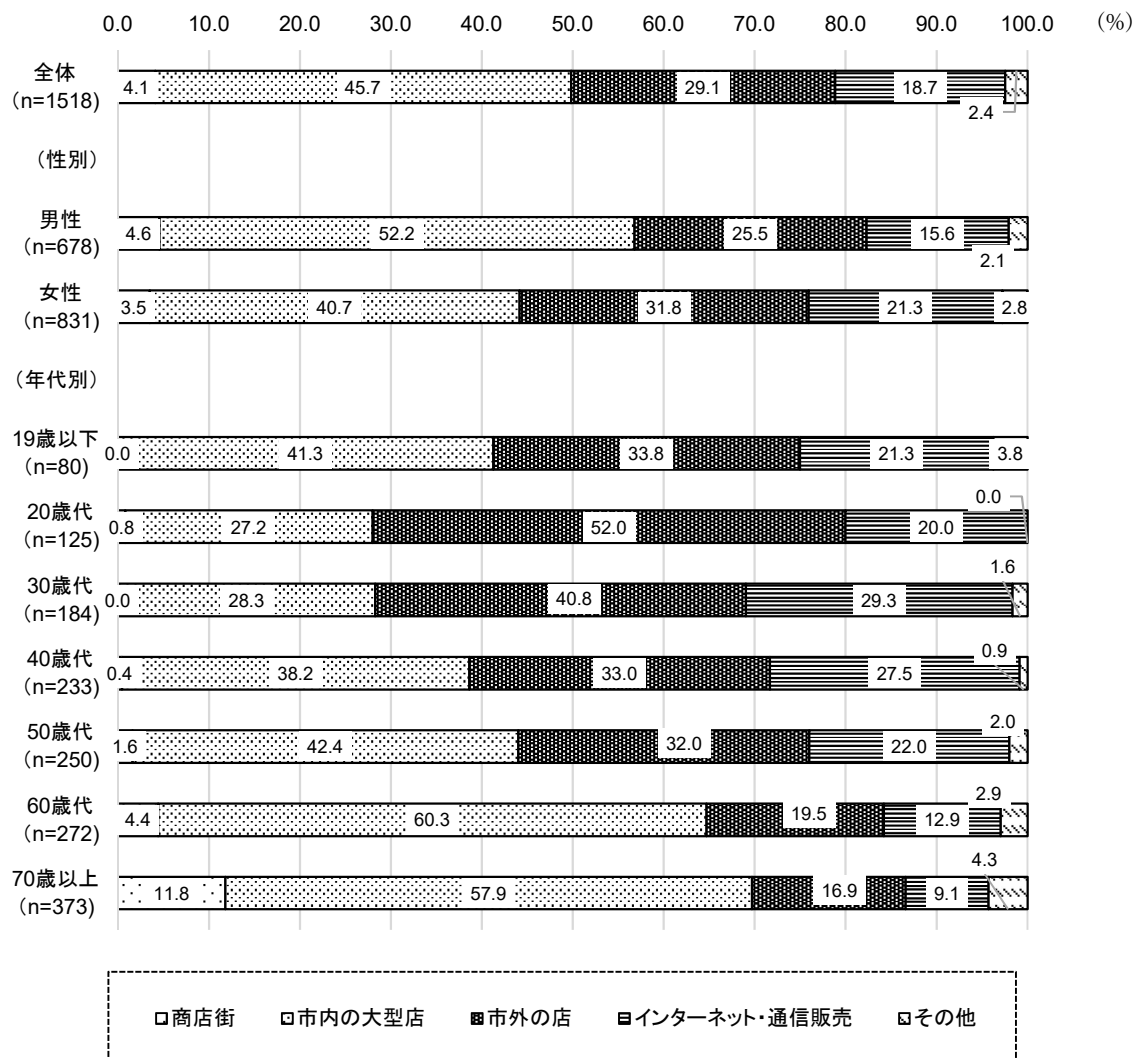
図表3-3-②日用品の購入



③ ファッション用品の購入

- ・全体では、「市内の大型店」が約半数。「市外の店」「インターネット・通信販売」を合わせた域外も5割近くを占める。
- ・食料品等とは違い、衣服等、嗜好性の強い商品の購入は、域外での購入の傾向が表れている。
- ・性別でみると、男性は「市内の大型店」、女性は「市外の店」「インターネット・通信販売」がやや高く、その傾向には違いがみられる。
- ・特に20～30歳代では、「インターネット・通信販売」を含め、7割以上が域外での購入を選択している。

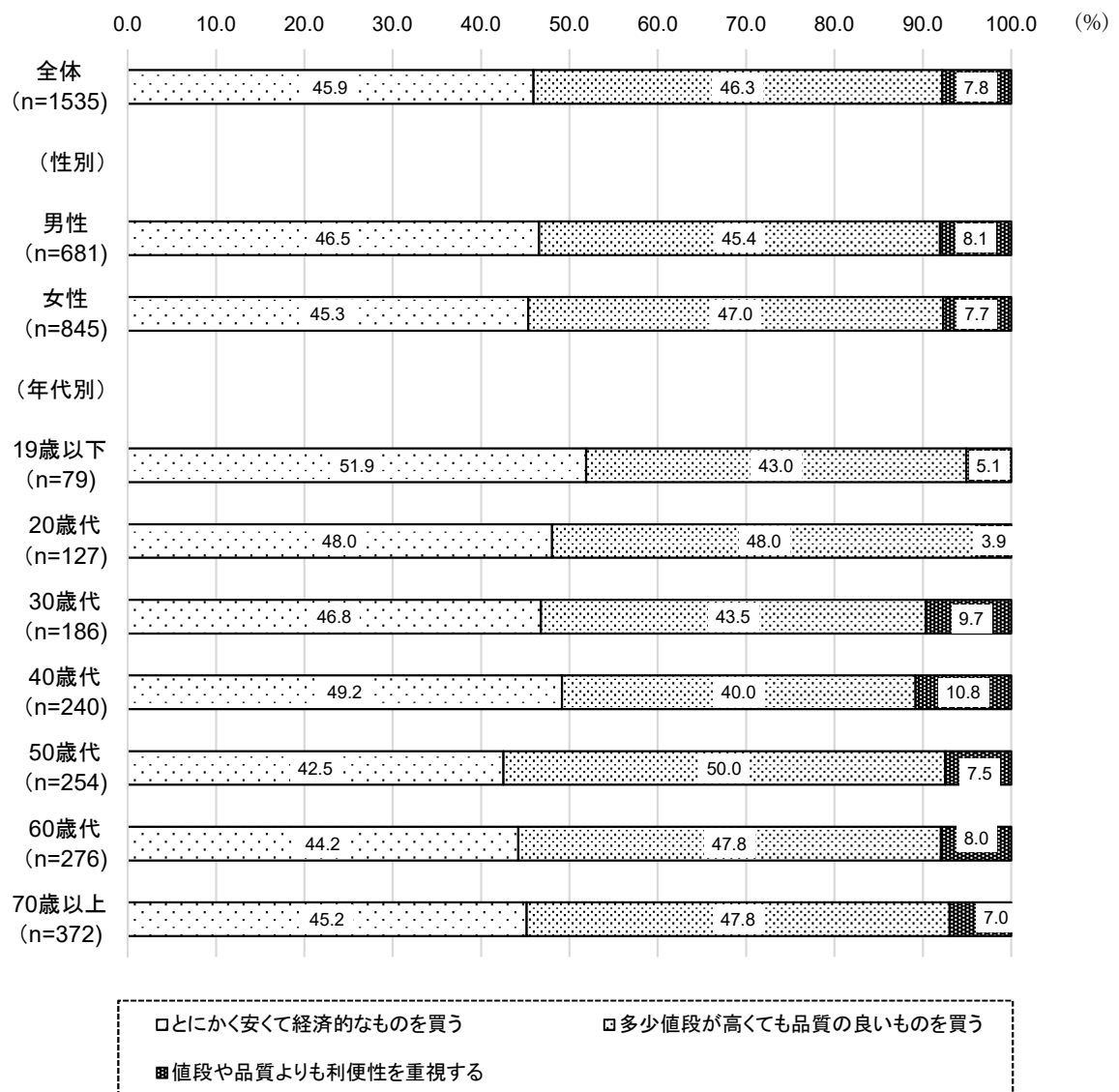
図表3-3-③ファッション用品の購入



問 15 次のうち、買い物等におけるあなたの意識・スタイルに最も近いものを選んでください。
(○は1つ)

- ・全体では、「とにかく安くて経済的なものを買う」と「多少値段が高くても品質の良いものを買う」がほぼ同じ割合となっており、買い物に対する意識の傾向はほぼ二分され、「値段や品質よりも利便性を重視する」は1割に満たない。
- ・性別・年代別でみても大きな差異は見られない。

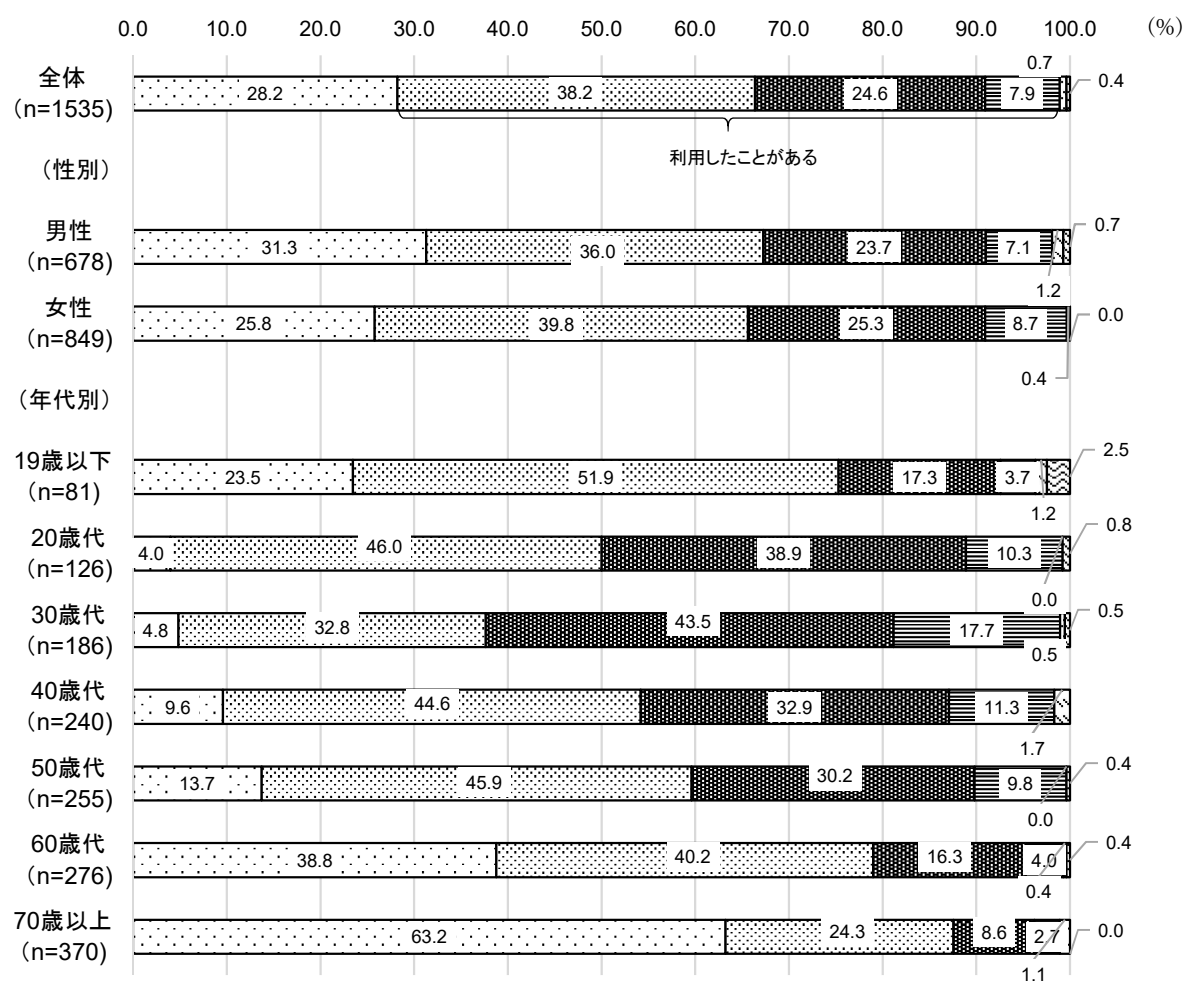
図表3-4



問 16 あなたは、インターネットを利用して商品・サービスを購入したことがありますか。ある場合は、1 カ月あたりの平均的な利用回数を選んでください。(○は1つ)

- ・全体では、『利用したことがある』の割合は約7割¹⁵で、「月1回以下」の頻度が最も多くなっている。
- ・利用については、年齢が高くなるほど、利用経験が低くなる傾向がうかがえる。ただ、70歳以上でも4割近くの利用経験がある。

図表3-5



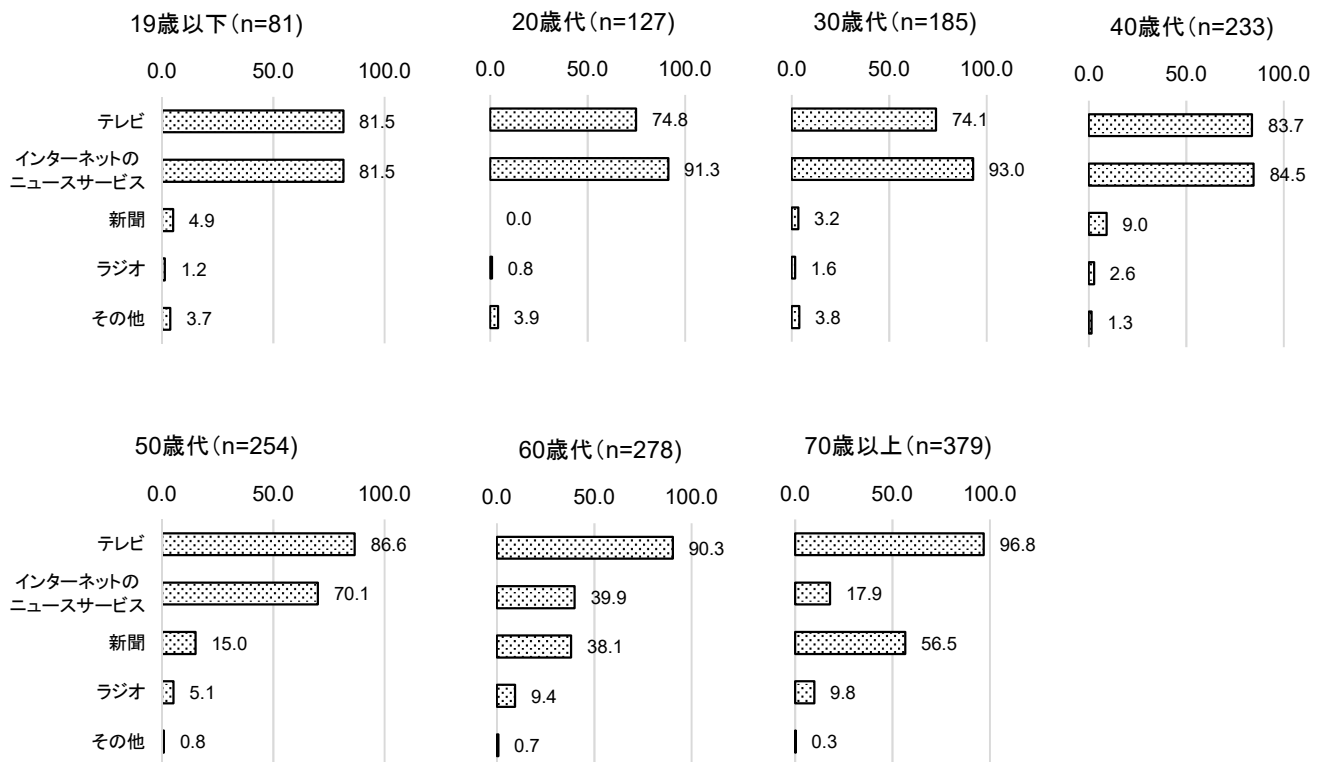
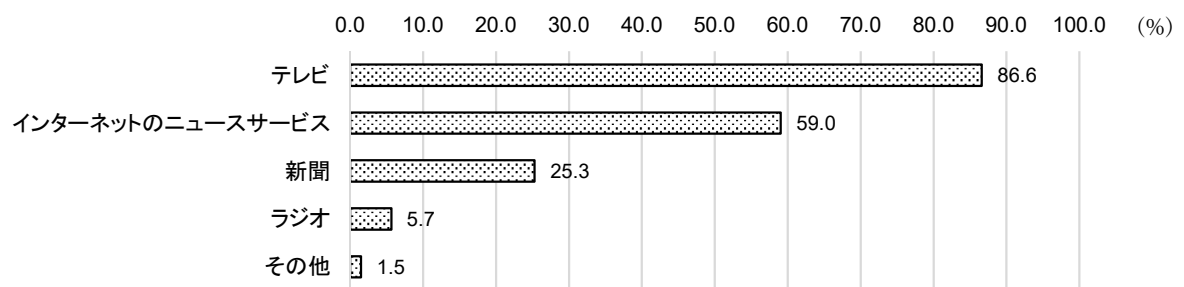
□利用したことがない □月1回以下 ■月2、3回 ■月4～10回 □月10～20回 ■月20回以上

¹⁵ 「月1回以下」、「月2、3回」、「月4～10回」、「月10～20回」、「月20回以上」の合計と定義

問 17 あなたは、日常生活の中で、ニュースなどの情報をどのようなものから入手していますか。
(○は2つまで)

- ・「テレビ」が 86.6%、次いで「インターネットのニュースサービス」 59.0%、「新聞」 25.3%の順となっている。
- ・どの年代も「テレビ」が高いが、40 歳代以下では、「インターネットのニュースサービス」が「テレビ」よりも高い傾向がみられる。
- ・「新聞」は、60 歳代以上で比較的高くなっているものの、40 歳代以下では 1 割に満たない状況となっている。

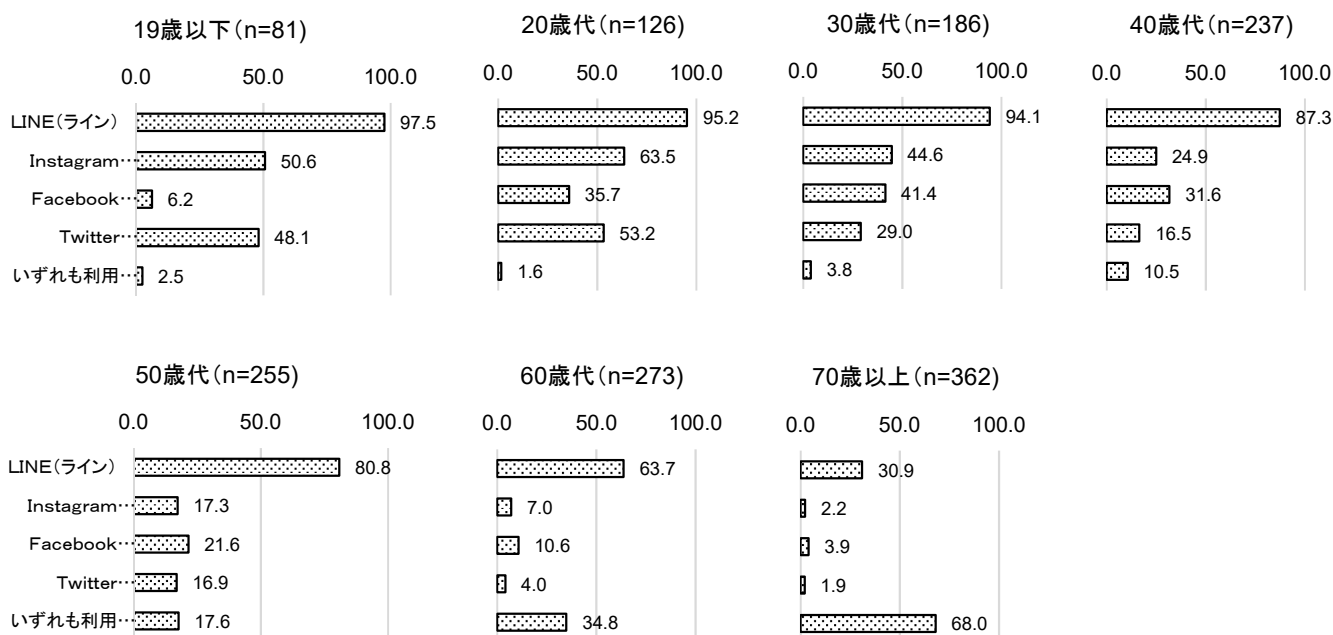
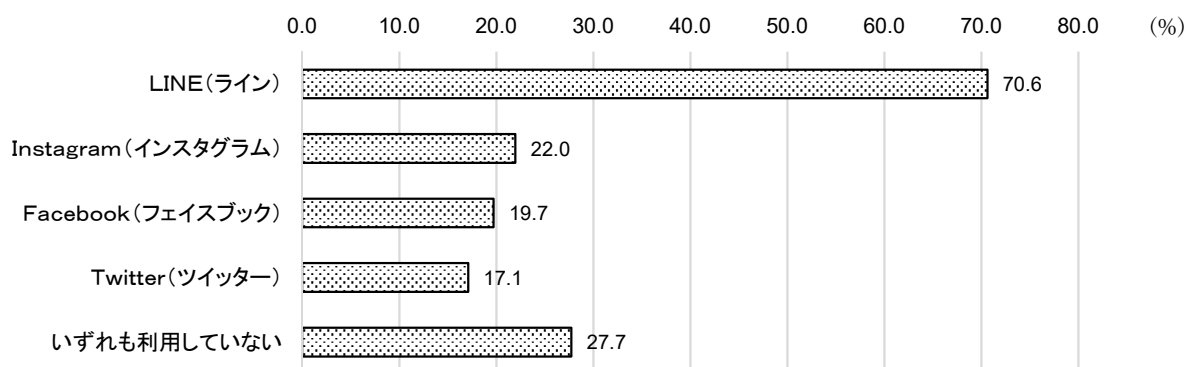
図表3-6 (n=1538)



問 18 あなたは以下のソーシャルネットワーキングサービス（SNS）等を利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

- ・「LINE（ライン）」の利用が、約 7 割で最も利用が多い。
- ・どの年代も「LINE（ライン）」は高く、特に 30 歳代以下では 9 割を超え、60 歳代でも 6 割以上利用されている。
- ・どのサービスも女性の利用割合が高く、特に「Instagram（インスタグラム）」は、若年層で高くなっている。
- ・SNS を「利用していない」を選択した回答者は約 3 割で、70 歳代以上では 7 割近くに上る。

図表3-7 (n=1521)



(%)

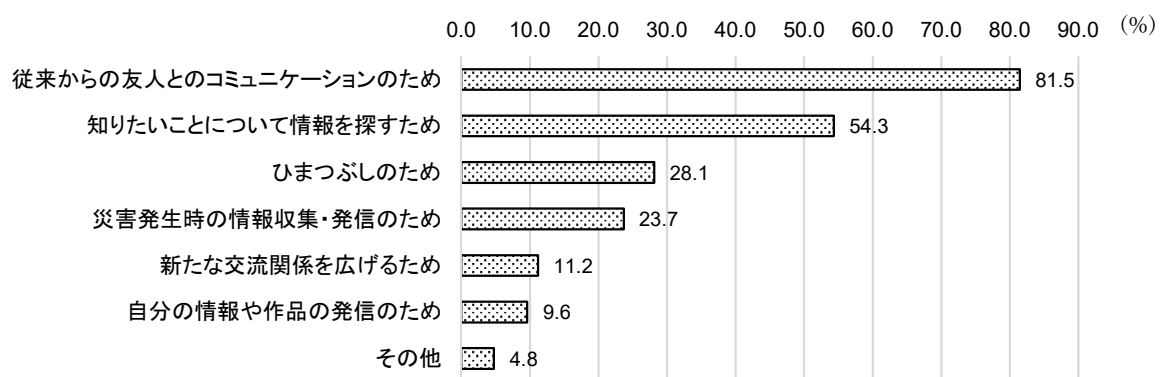
		LINE (ライン)	Twitter (ツイッター)	Facebook (フェイスブック)	Instagram (インスタグラム)	いずれも利用していない
TOTAL	合計 (n=1557)	69.0	16.7	19.3	21.5	27.1
男性	計 (n=687)	61.6	14.0	17.6	14.4	34.5
	29歳以下 (n=86)	95.3	43.0	16.3	36.0	4.7
	30歳～59歳 (n=275)	77.5	20.0	29.8	19.6	13.8
	60歳以上 (n=326)	39.3	3.7	9.2	4.9	42.0
女性	計 (n=861)	74.7	18.7	20.7	27.1	21.4
	29歳以下 (n=118)	95.8	55.9	30.5	74.6	0.0
	30歳～59歳 (n=408)	91.7	22.1	30.9	32.8	6.6
	60歳以上 (n=335)	46.6	1.5	4.8	3.3	46.9

問 19 あなたが SNS を利用する目的はどれですか。(あてはまるもの全てに○)

※分析対象：問 18 で、「1～4 (SNS を利用する)」を選んだ人 (1073 人)

- ・「従来からの友人とのコミュニケーションのため」が最も高く、次いで「知りたいことについて情報を探すため」となっている。
- ・若年層においては、男女ともに SNS を多目的に利用している様子がうかがえる。

図表3-8 (n=1073)



(%)

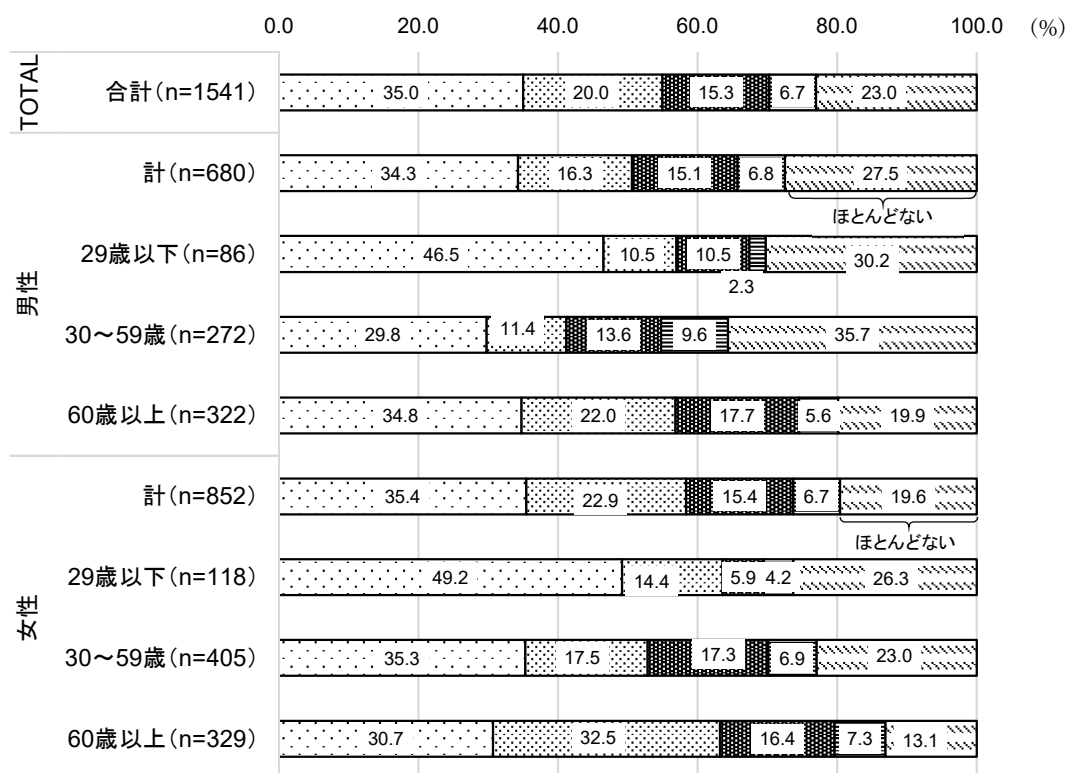
		従来からの友人とのコミュニケーションのため	知りたいことについて情報を探すため	新たな交流関係を広げるため	自分の情報や作品の発信のため	災害発生時の情報収集・発信のため	ひまつぶしのため	その他
TOTAL	合計 (n=1073)	81.5	54.3	11.2	9.6	23.7	28.1	4.8
男性	計 (n=427)	74.9	50.1	11.0	10.1	21.5	26.9	6.6
	29歳以下 (n=82)	73.2	70.7	24.4	20.7	25.6	47.6	4.9
	30歳～59歳 (n=218)	74.3	43.6	8.7	8.3	21.1	27.1	7.8
	60歳以上 (n=127)	77.2	48.0	6.3	6.3	19.7	13.4	5.5
女性	計 (n=628)	87.4	58.0	11.1	9.2	25.3	29.6	3.7
	29歳以下 (n=116)	77.6	73.3	25.9	19.0	30.2	63.8	1.7
	30歳～59歳 (n=370)	87.0	55.1	8.6	7.8	24.9	27.3	4.6
	60歳以上 (n=152)	90.1	49.3	5.3	4.6	21.1	7.2	2.6

4. 人との交流、地域とのつながりについて

問 20 あなたは、日頃、家族・職場以外の人とどのぐらいの頻度で会話していますか。(○は1つ)

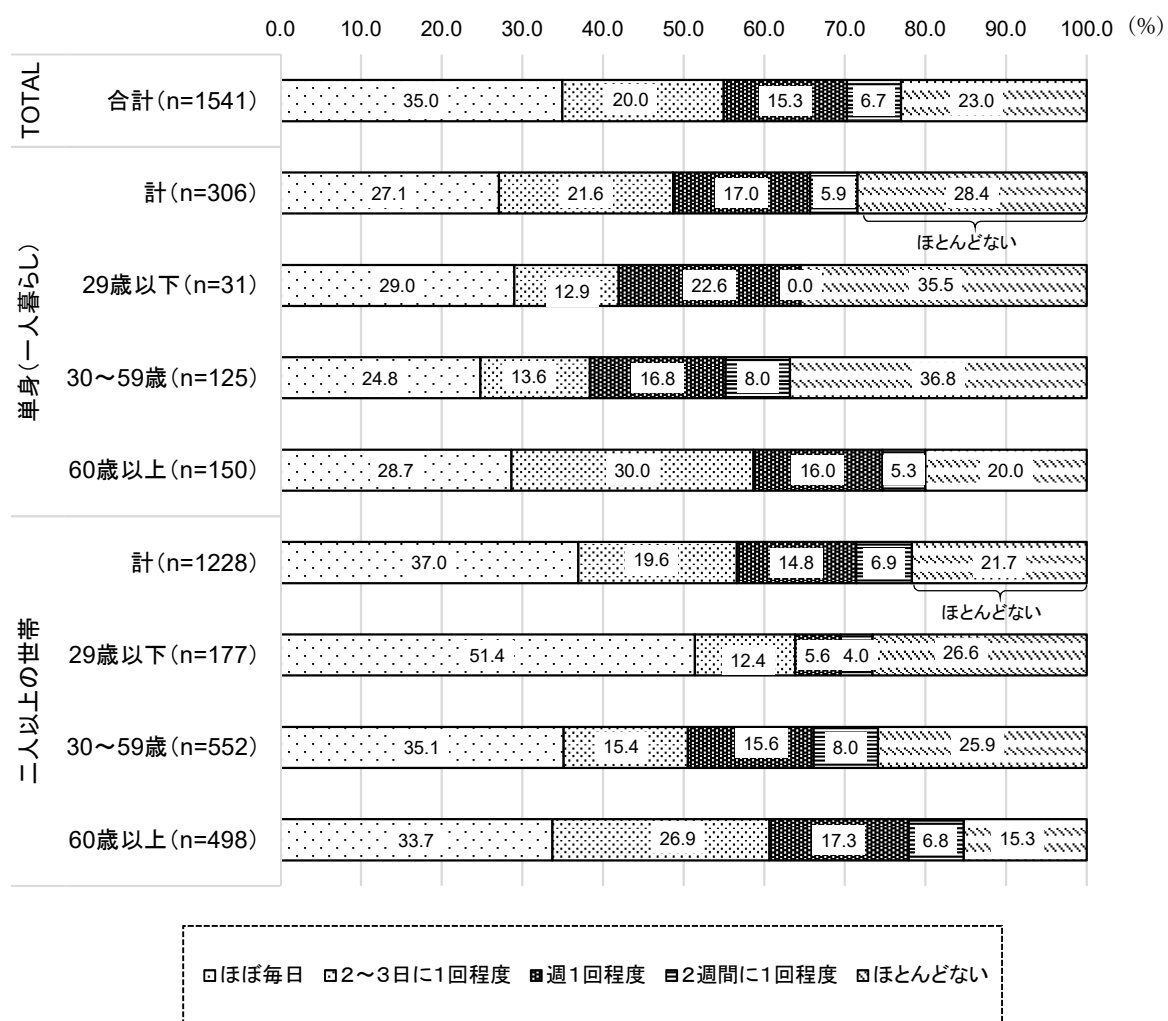
- ・「ほぼ毎日」35.0%、「2～3日に1回程度」20.0%、「週に1回程度」15.3%で、約7割が1週間のなかで家族や職場以外で会話の機会がある。一方、回答者の約4人に1人が「ほとんどない」を選択している。
- ・性別では、女性よりも男性の割合が、「ほとんどない」の割合が高い。
- ・世帯構成別では、二人以上の世帯よりも単身（一人暮らし）のほうが「ほとんどない」の割合が高い。

図表4-1(その1)



□ほぼ毎日 □2～3日に1回程度 ■週1回程度 ■2週間に1回程度 □ほとんどない

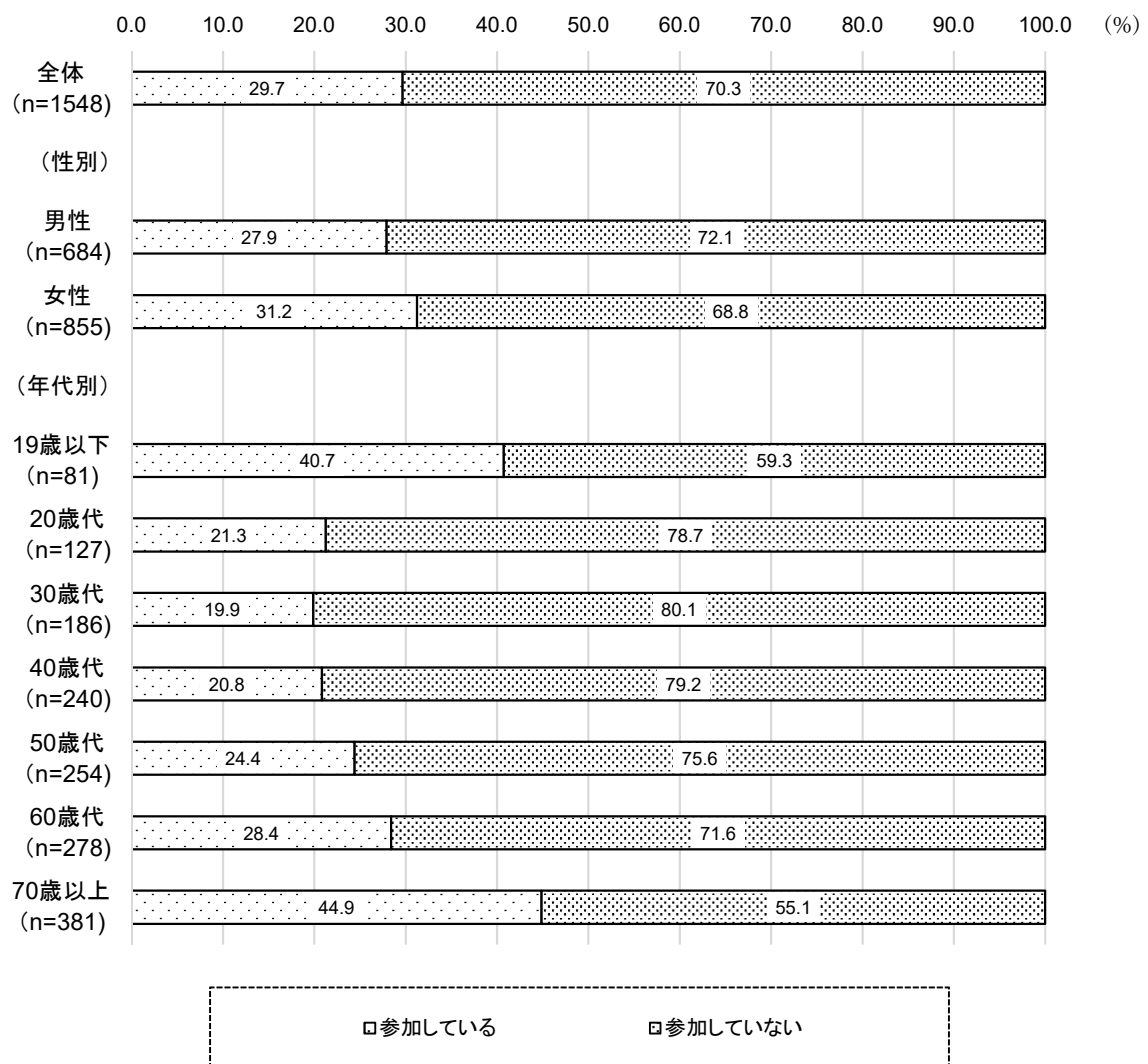
図表4-1(その2)



問 21 あなたは、趣味のグループ・サークル活動や習い事に参加していますか。(○は1つ)

- ・全体では、「参加している」が約3割、「参加していない」が約7割となっている。
- ・性別では、大きな差異は見られない。
- ・年代別にみると、70歳以上で「参加している」が高いものの、その数は半数に満たない状況。

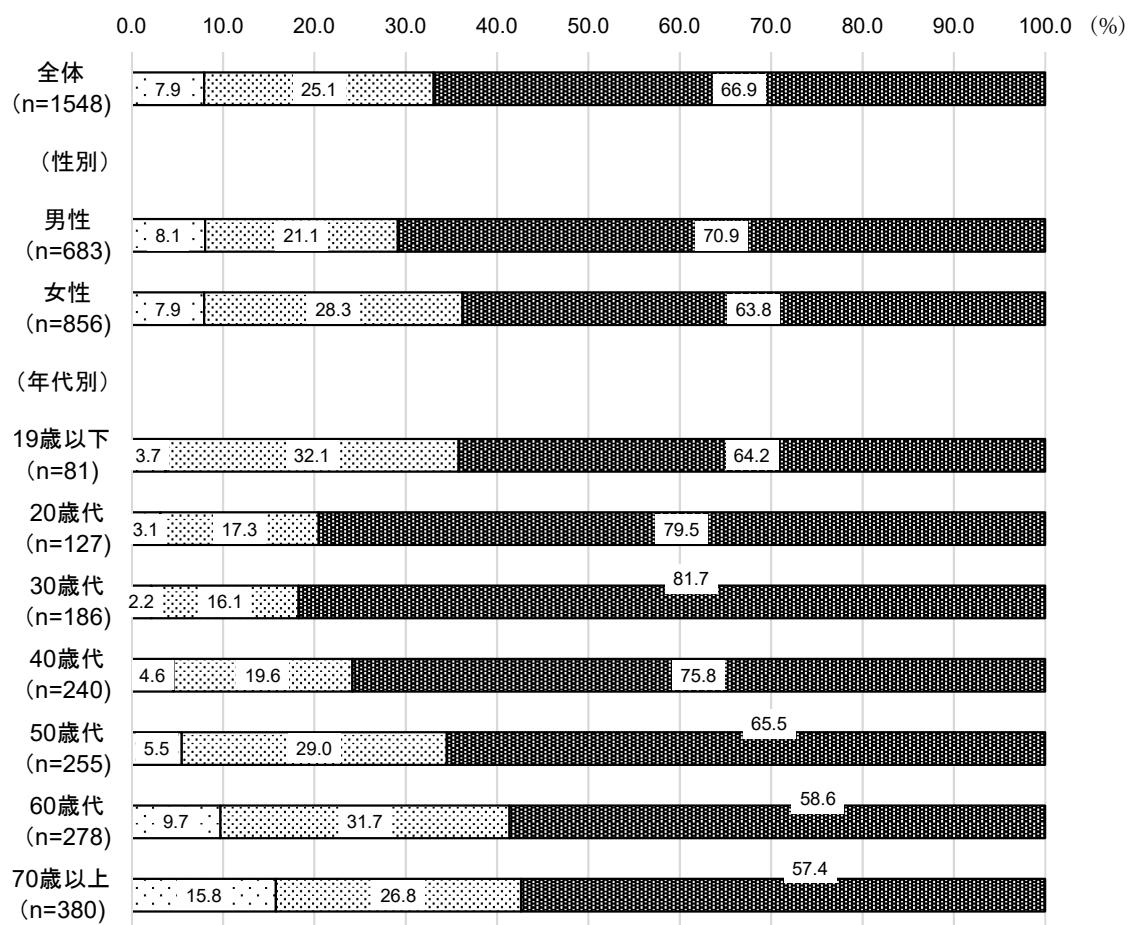
図表4-2



問 22 あなたは、地域活動やボランティア活動、NPO 活動に参加、参画していますか。
(○は1つ)

- ・全体では、「積極的に参加している・したことがある」が、問 21 と同様に、3 割程度となっている。
- ・性別では、女性のほうが、その傾向がやや高い。
- ・年代別でも、問 21 と同様の傾向がみられ、70 歳以上でも半数以下という状況である。

図表4-3



□ 積極的に参加している

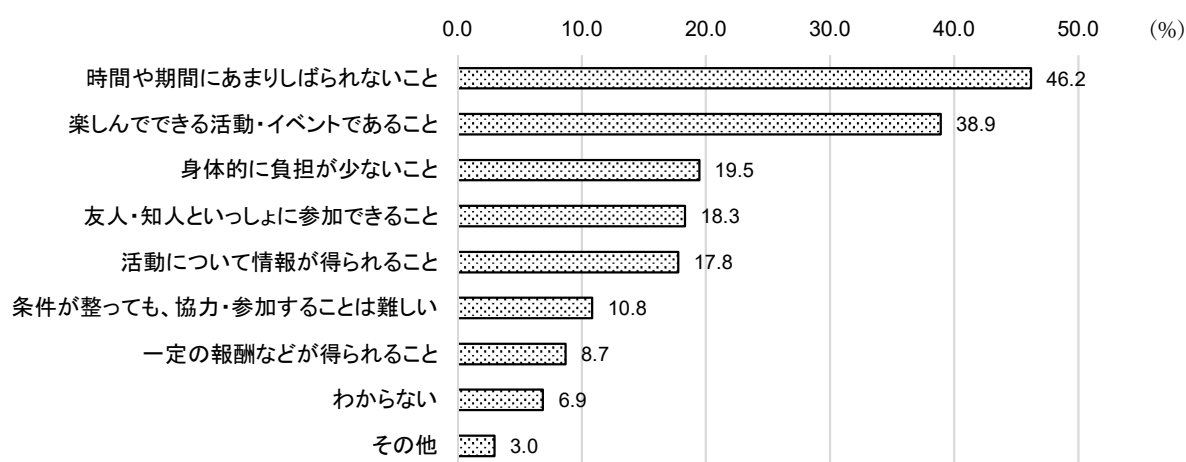
▨ 参加したことがある

■ 参加していない

問 23 特に、地域活動（町内会活動など）への協力または参加を増やすには、どのような条件・きっかけが必要だと考えますか。（○は2つまで）

- ・「時間や期間にあまりしばられないこと」「楽しんでできる活動・イベントであること」が高くなっている。
- ・若年層では「友人・知人と一緒に参加できること」「一定の報酬などが得られること」などについても高く、一方、高齢層では「身体的に負担が少ないこと」が高くなっている。
- ・今後、地域活動（町内会活動など）へ関わりをもってもらうには、形式的な活動ではなく、例えば親子で参加できる活動など、緩やかな活動形態から参加を促していくことが必要だと推察される。

図表4-4 (n=1485)



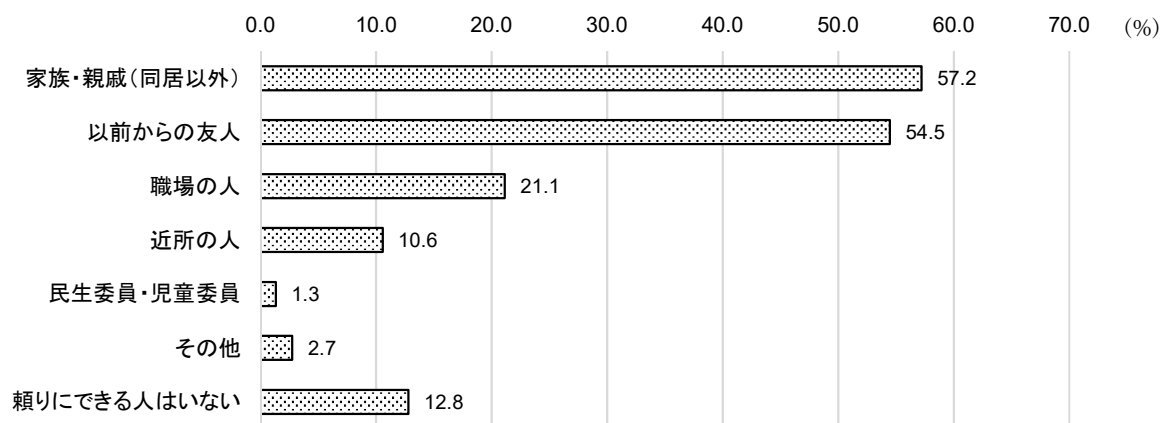
(%)

項目	友人・知人といっしょに参加できること	活動について情報が得られること	楽しんでできる活動・イベントであること	時間や期間にあまりしばられないこと	身体的に負担が少ないこと	一定の報酬などが得られること	条件が整っても、協力・参加することは難しい	その他	わからない
全体(n=1485)	18.3	17.8	38.9	46.2	19.5	8.7	10.8	3.0	6.9
性別 男性(n=665)	16.8	18.8	38.2	45.4	16.1	8.4	10.7	2.9	9.0
女性(n=812)	19.5	17.1	39.8	46.9	22.2	8.6	11.0	3.1	5.2
年代別 29歳以下(n=198)	31.8	16.2	42.9	33.8	7.1	19.2	9.6	0.0	10.1
30歳～59歳(n=659)	15.2	17.6	35.7	54.2	17.0	10.6	11.8	4.9	4.9
60歳以上(n=627)	17.4	18.5	41.0	41.8	26.0	3.3	10.2	1.9	8.0

問 24 あなたには、日常生活の中で悩んだり困ったりした場合に、同居家族以外で頼りにできる人がいますか。（あてはまるもの全てに○）

- ・「家族・親戚（同居以外）」が 57.2%と最も高く、「以前からの友人」54.5%、「職場の人」21.1%、などの順になっている。
- ・「頼りにできる人はいない」が 1 割程度いる。
- ・女性より男性で、また、二人以上の世帯より単身世帯で、「頼りにできる人はいない」の選択割合が高くなっている。

図表4-5(n=1533)

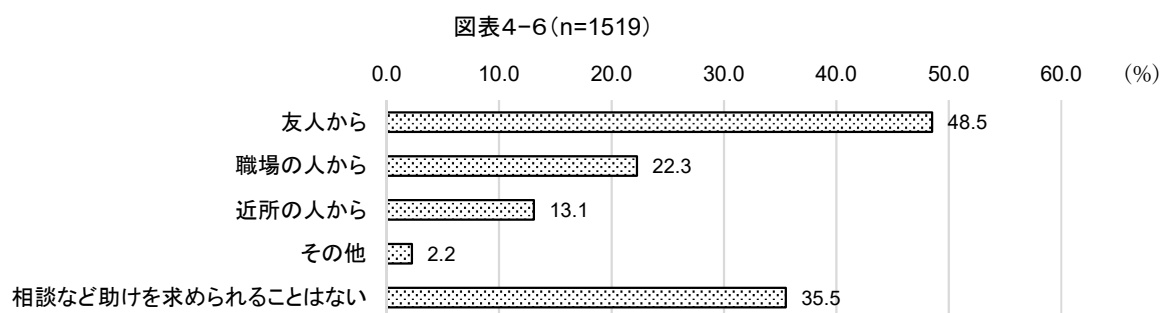


(%)

項目		家族・親戚(同居以外)	以前からの友人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	その他	頼りにできる人はいない
	全体(n=1533)	57.2	54.5	10.6	21.1	1.3	2.7	12.8
性別	男性(n=675)	49.6	44.3	6.8	23.6	1.3	2.1	17.9
	女性(n=849)	63.5	62.9	13.5	19.1	1.3	3.3	8.6
年代別	29歳以下(n=208)	58.6	57.5	8.7	32.7	0.6	2.7	12.7
	30歳～59歳(n=676)	48.6	67.3	5.9	27.4	0.8	2.6	12.7
	60歳以上(n=648)	59.2	54.7	8.4	31.9	0.8	3.0	12.6
世帯構成別	単身(一人暮らし)(n=304)	55.9	51.3	9.9	23.0	2.6	2.0	16.4
	夫婦のみ(n=416)	65.4	47.1	11.1	15.6	1.2	3.4	10.8
	2世代同居(n=635)	55.4	60.0	9.8	23.8	0.5	2.2	11.7
	3世代同居(n=96)	45.8	66.7	20.8	21.9	2.1	4.2	12.5
	その他(n=77)	46.8	48.1	3.9	22.1	2.6	5.2	18.2

問 25 あなたは、家族・親族以外の方から、日常生活の悩みごとや困りごとの相談を受けるなどの助けを求められることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- ・「相談など助けを求められることはない」の割合が約4割となっており、その傾向は、女性より男性が高く、また年齢が上がるにつれて高くなっている。



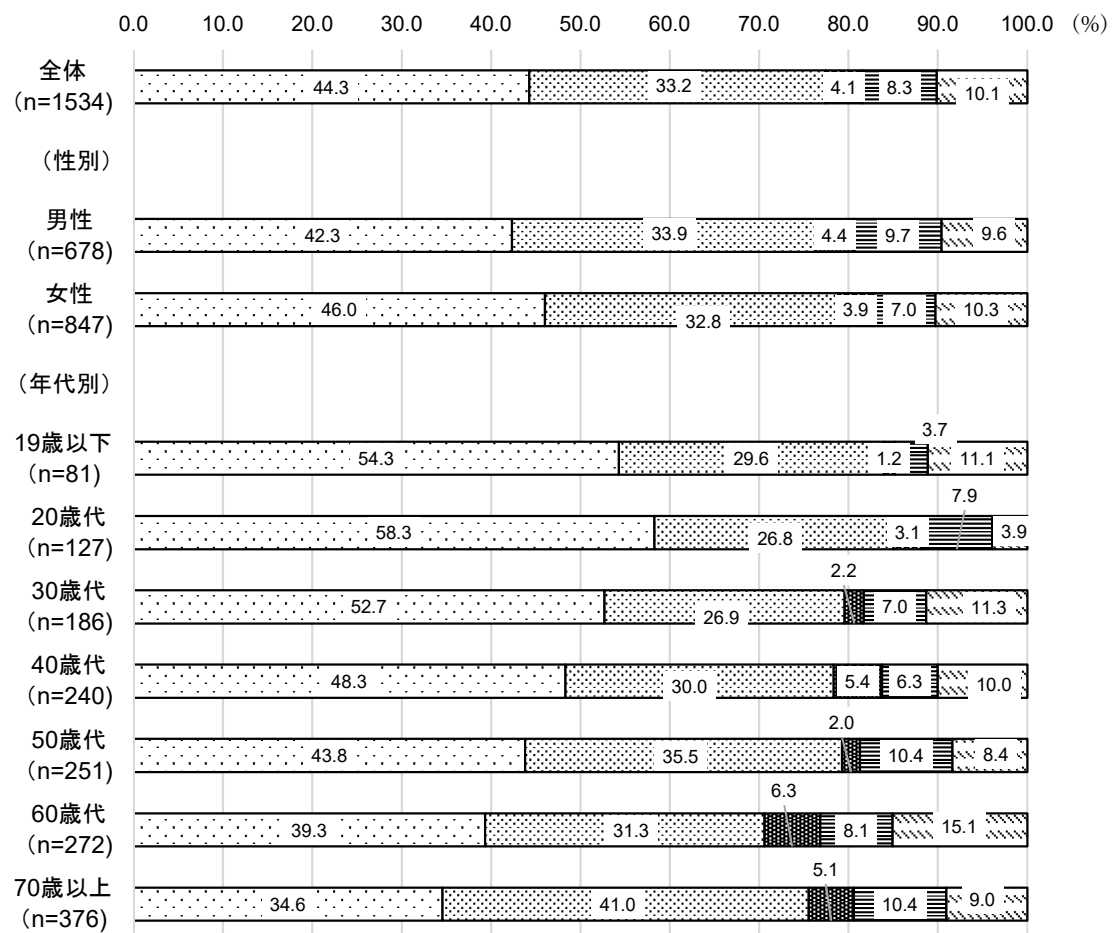
(%)

項目		友人から	近所の人から	職場の人から	その他	相談など助けを求められることはない
全体	全体 (n=1519)	48.5	13.1	22.3	2.2	35.5
性別	男性 (n=671)	36.1	9.8	22.1	1.8	46.5
	女性 (n=839)	58.5	15.7	22.4	2.5	26.7
年代別	19歳以下 (n=81)	67.9	1.2	4.9	0.0	28.4
	20歳代 (n=127)	65.4	3.1	32.3	1.6	26.8
	30歳代 (n=185)	58.4	9.2	33.0	1.1	27.0
	40歳代 (n=239)	46.0	6.3	33.9	2.1	35.1
	50歳代 (n=249)	54.6	12.4	32.5	2.0	30.5
	60歳代 (n=271)	44.3	15.5	17.7	2.2	39.5
	70歳以上 (n=366)	33.9	24.3	5.7	3.8	45.1

問 26 あなたは、家族・親族以外の方と、頼り・頼られる関係をつくりたいと思いますか。
(○は1つ)

- ・全体では、「思わない」の割合が、約1割。
- ・年代別にみると、高齢層で、その傾向が強い。その一方で、高齢層は「頼られれば助けてあげたいが、自分のことは自分でなんとかしたい」の回答割合が高く、他者への思いやりは持っているものの、他者に助けを求めない、例えば人に迷惑をかけたくないといった傾向が強いことが見て取れる。

図表4-7



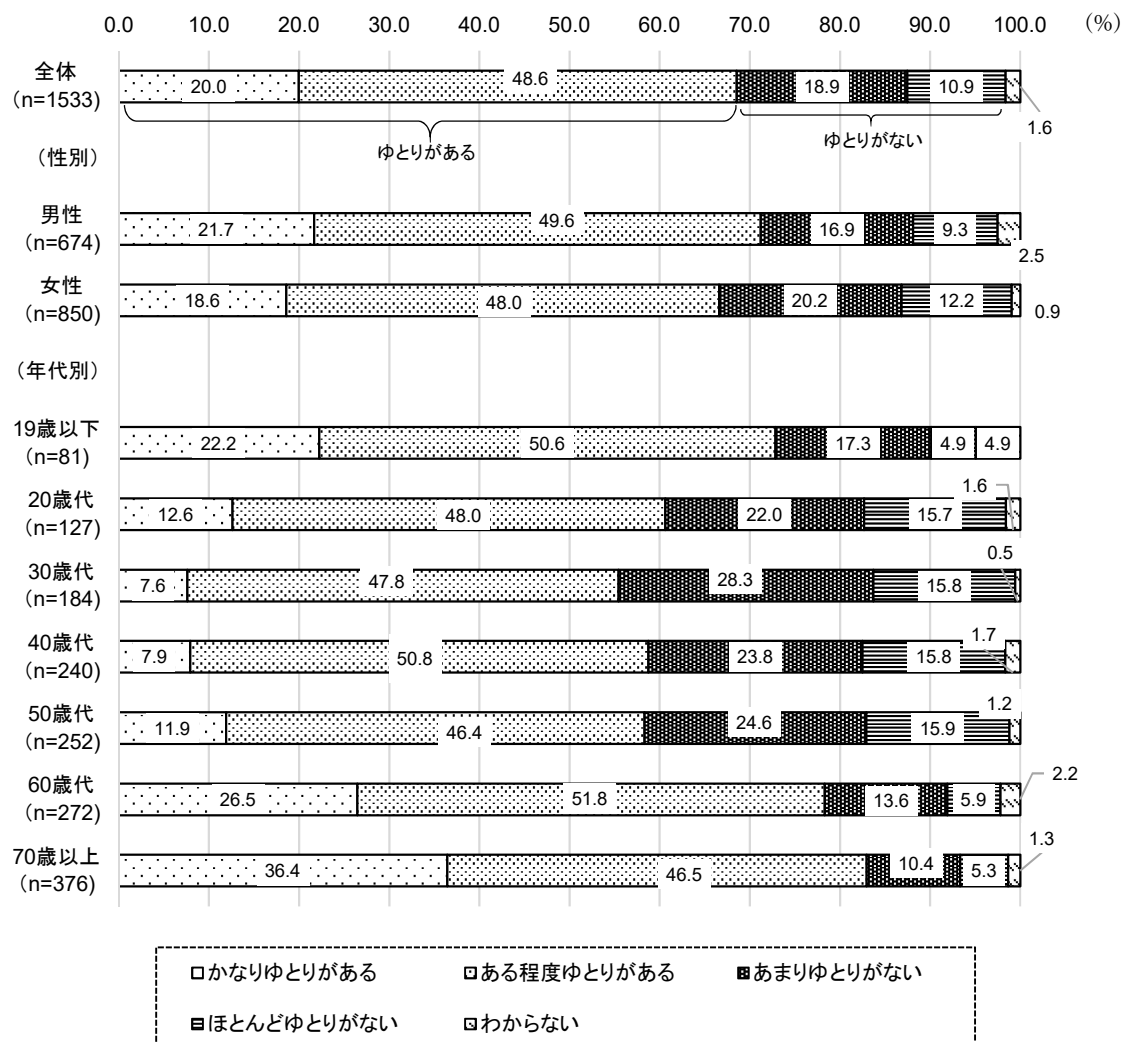
□ 思う
 □ 頼られれば助けてあげたいが、自分のことは自分で何とかしたい
 ■ 困ったときには頼りたいが、他人を助ける余力はない
 ■ 思わない
 ■ わからない

5. 生活実感について

問 27 あなたは、日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。それとも、仕事や家事、学業などに精一杯で時間のゆとりがありませんか。(〇は1つ)

- ・全体では、『ゆとりがある』¹⁶が 68.6%、『ゆとりがない』¹⁷29.8%、「わからない」 1.6%となっている。
- ・年代別にみると、特に 30 歳代から 50 歳代については、『ゆとりがない』と答えた割合が 4 割前後と全体に比べてやや高くなっている。

図表5-1



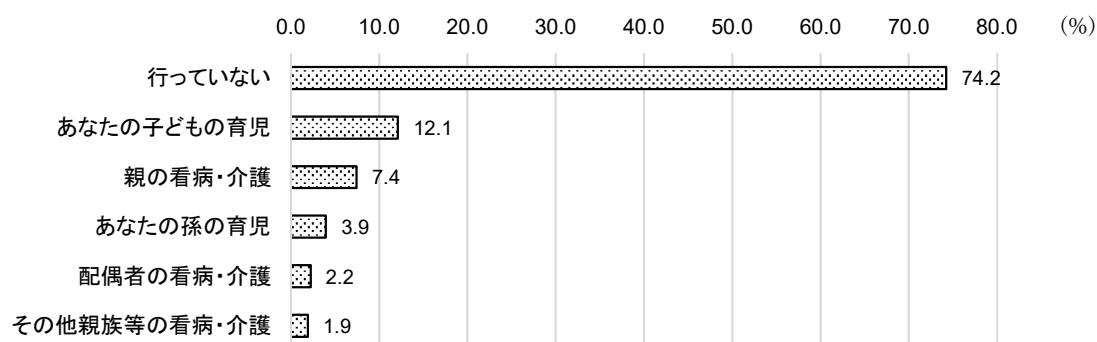
¹⁶ 「かなりゆとりがある」と「ある程度ゆとりがある」の合計と定義

¹⁷ 「あまりゆとりがない」と「ほとんどゆとりがない」の合計と定義

問 28 現在、あなたは日常的に育児や介護を行っていますか。(あてはまるもの全てに○)

- ・「行っていない」が75%近いことから、4人に1人が、『育児や看病・介護にかかわっている』とみることができる。
- ・男性より女性で、その割合が高くなっている。
- ・年代別にみると、30～40歳代で『育児』へのかかわり、50歳代では『介護』へのかかわりが高くなっている。

図表5-2 (n=1520)



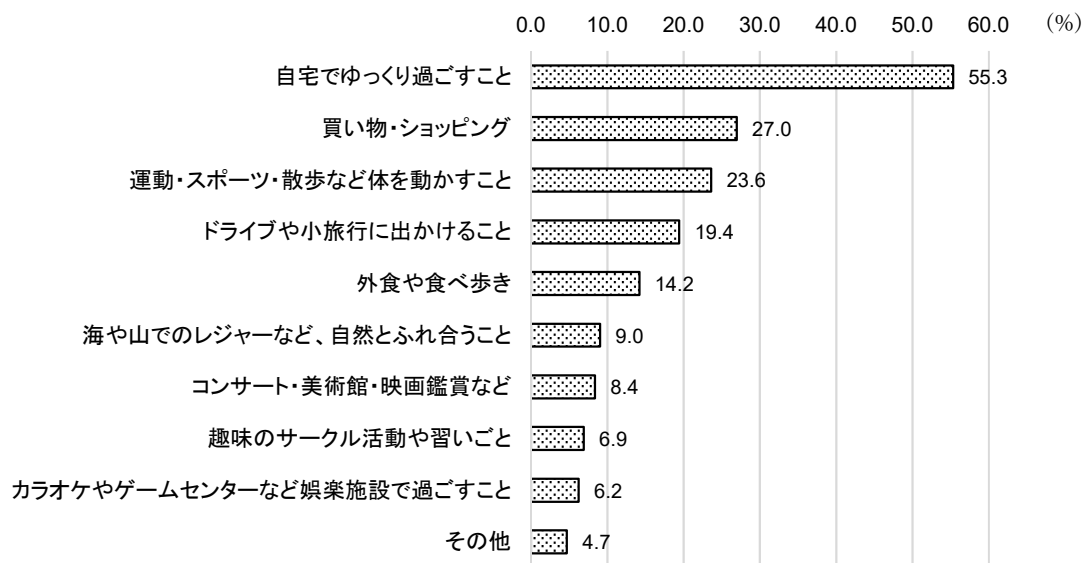
(%)

項目		行っていない	あなたの子どもの 育児	あなたの孫の育児	親の看病・介護	配偶者の看病・ 介護	その他親族等の 看病・介護
全体	全体=(1520)	74.2	12.1	3.9	7.4	2.2	1.9
性別	男性 (n=669)	80.1	7.9	3.3	5.1	2.2	2.1
	女性 (n=843)	69.5	15.4	4.4	9.4	2.3	1.8
年代別	19歳以下 (n=80)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代 (n=127)	83.5	13.4	0.0	1.6	0.0	1.6
	30歳代 (n=185)	60.0	35.1	0.0	3.2	0.0	3.2
	40歳代 (n=240)	58.3	35.0	1.3	7.9	0.8	0.8
	50歳代 (n=252)	71.8	6.3	2.8	17.9	1.6	1.6
	60歳代 (n=268)	75.7	0.7	9.0	10.8	4.1	2.2
	70歳以上 (n=367)	83.4	0.0	7.1	3.3	4.6	2.5

問 29 あなたが特に好きな休日の過ごし方は、次のうちどれですか。(○は2つまで)

・「自宅でゆっくり過ごすこと」が 55.3%と最も高く、「買い物・ショッピング」27.0%、「運動・スポーツ・散歩など体を動かすこと」23.6%、「ドライブや小旅行に出かけること」19.4%、「外食や食べ歩き」14.2%などとなっている。

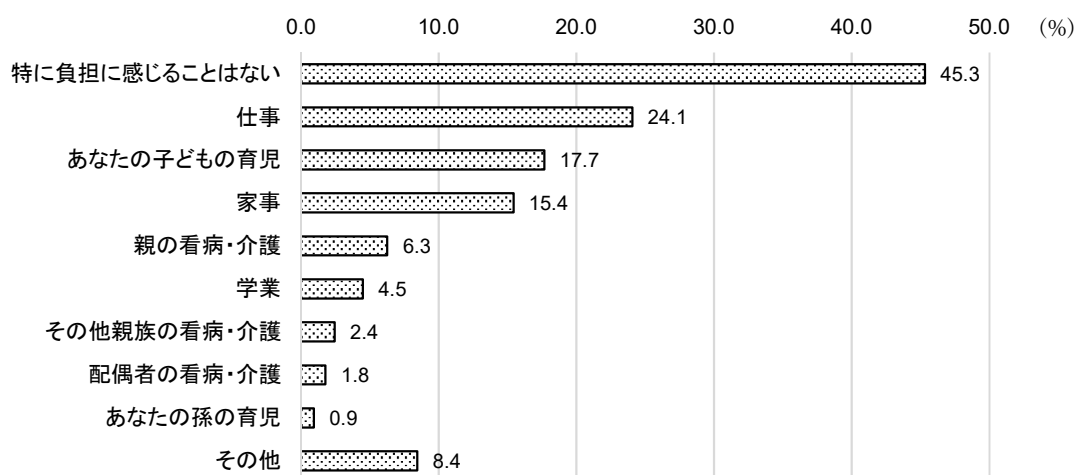
図表5-3 (n=1495)



問 30 あなたは、現在、日常的に負担に感じていることがありますか。
(あてはまるもの全てに○)

- ・「特に負担に感じることはない」が 45.3%と最も高く、「仕事」24.1%、「あなたの子どもの育児」17.7%、「家事」15.4%、「親の看病・介護」6.3%などとなっている。
- ・性別でみると、男女ともに「仕事」が高くなっているものの、女性では「家事」、男性では「育児」の割合が高くなっている。
- ・年代別でみると、50 歳代で、「介護」の負担も高くなっている。

図表5-4 (n=1516)



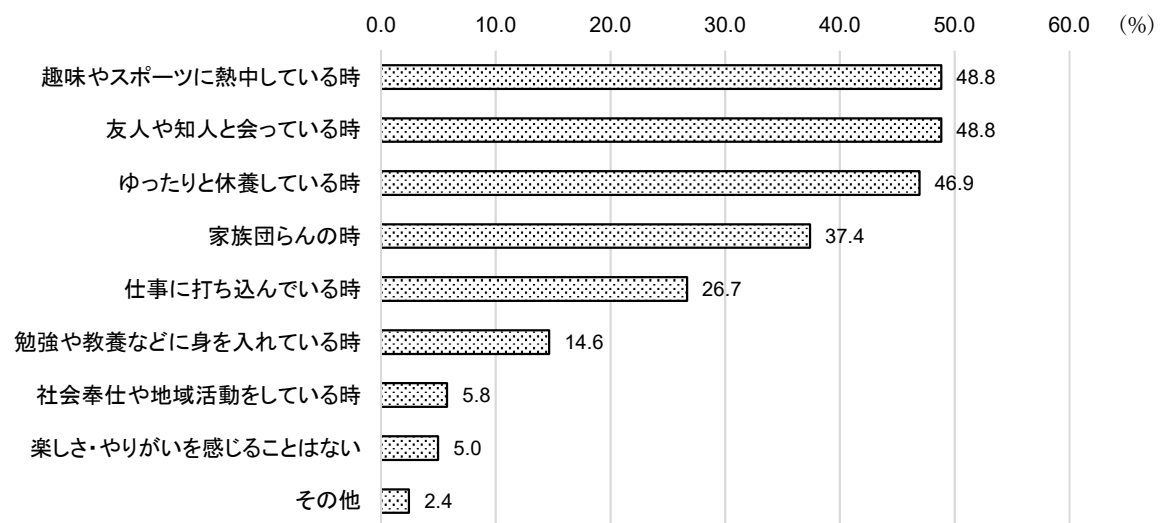
(%)

		仕事	学業	家事	あなたの子 どもの育児	あなたの孫 の育児	配偶者の看 病・介護	親の看病・ 介護	その他親族 の看病・介 護	その他	特に負担に感 じることはない
全体	全体=(1516)	24.1	4.5	15.4	17.7	0.9	1.8	6.3	2.4	8.4	45.3
性別	男性(n=668)	26.0	5.1	6.7	20.5	0.7	1.8	4.8	1.6	8.2	47.2
	女性(n=839)	22.4	3.9	22.2	15.4	1.1	1.8	7.5	3.0	8.5	44.2
年代別	19歳以下(n=81)	11.1	51.9	1.2	28.4	0.0	0.0	0.0	1.2	7.4	33.3
	20歳代(n=127)	38.6	12.6	11.8	33.1	0.0	0.0	1.6	3.9	12.6	30.7
	30歳代(n=185)	47.6	2.7	26.5	34.1	0.0	0.5	2.7	2.7	4.9	24.9
	40歳代(n=237)	40.9	1.7	22.4	27.0	0.0	0.4	5.5	2.1	9.7	31.2
	50歳代(n=249)	30.9	0.0	17.3	17.3	1.2	1.6	16.5	2.8	11.6	36.9
	60歳代(n=267)	13.9	0.4	9.7	8.2	1.1	3.7	8.6	2.6	6.4	57.3
	70歳以上(n=369)	1.9	0.0	12.5	3.0	2.2	3.0	3.0	1.9	7.6	69.4

問 31 日頃の生活の中で、あなたが楽しさ・やりがいを感じるのはどのような時ですか。
(あてはまるものを全てに○)

・「趣味やスポーツに熱中している時」と「友人や知人と会っている時」が5割近く、次いで「ゆったりと休養している時」46.9%、「家族団らんの時」37.4%などとなっている。

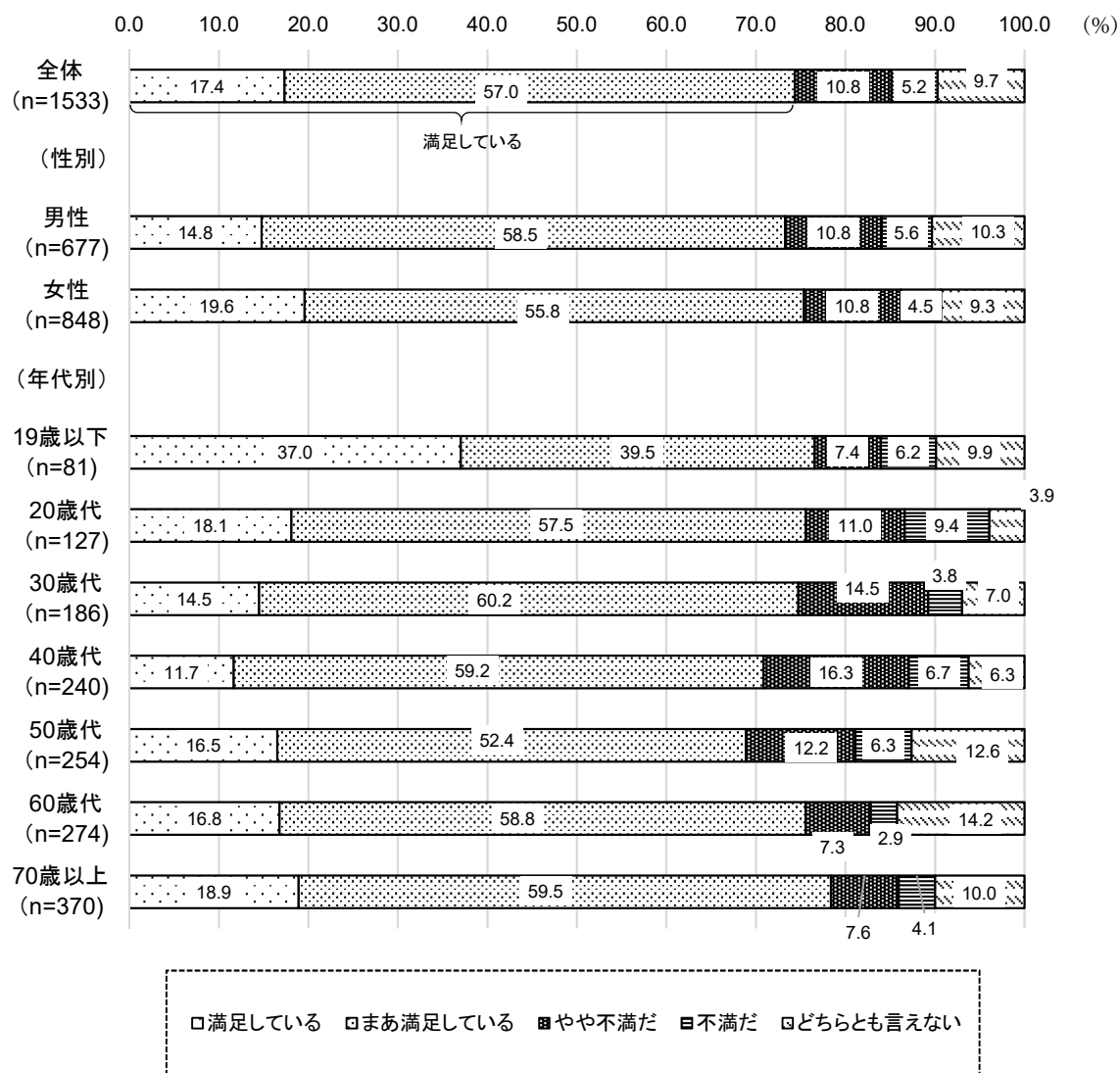
図表5-5 (n=1530)



問 32 あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

- ・ 全体では、7割以上が、『満足している』¹⁸と回答している。
- ・ 年代別にみると、40歳～50歳代で、『満足している』が低い傾向にある。

図表5-6



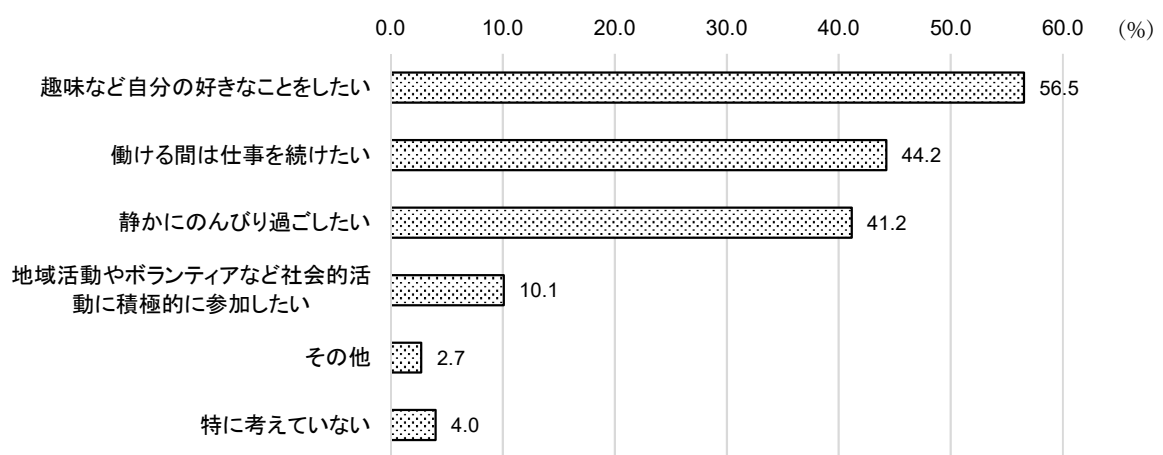
¹⁸ 「満足している」と「まあ満足している」の合計と定義

6. これからの生活について

問 33 あなたは、ご自身の老後の生活についてどのようなスタイルをお考えですか。
(○は2つまで)

- ・「趣味など自分の好きなことをしたい」が5割以上と最も高くなっている。
- ・「地域活動やボランティアなど社会的活動に積極的に参加したい」は1割程度となっている。

図表6-1 (n=1426)



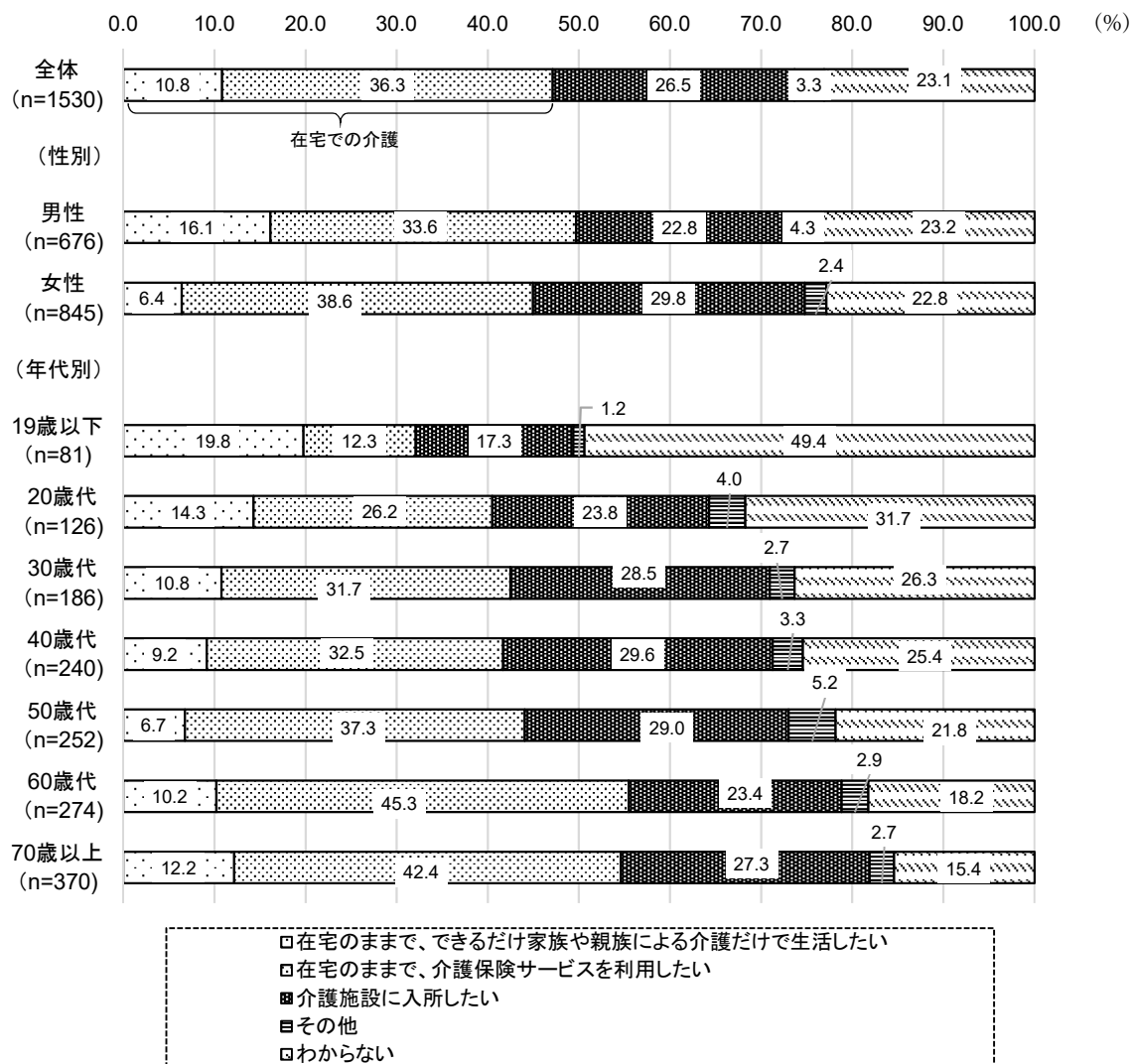
(%)

項目		働ける間は仕事を続けたい	地域活動やボランティアなど社会的活動に積極的に参加したい	趣味など自分の好きなことをしたい	静かにのんびり過ごしたい	その他	特に考えていない
全体	全体(n=1426)	44.2	10.1	56.5	41.2	2.7	4.0
性別	男性(n=622)	46.1	11.4	54.5	37.6	2.7	4.2
	女性(n=796)	43.0	8.9	58.0	44.1	2.6	3.9
年代別	19歳以下(n=76)	44.7	5.3	56.6	35.5	0.0	14.5
	20歳代(n=111)	45.9	11.7	63.1	42.3	0.0	2.7
	30歳代(n=162)	58.0	10.5	51.9	40.7	1.9	1.9
	40歳代(n=214)	60.3	8.4	53.3	35.5	1.4	4.2
	50歳代(n=235)	57.9	8.1	57.0	37.4	3.8	1.3
	60歳代(n=264)	45.1	11.0	56.4	41.7	2.7	3.0
	70歳以上(n=363)	18.5	12.1	58.1	47.7	4.7	5.5

問 34 あなたが高齢になって介護が必要な状況になった場合、どのような介護を望みますか。
(○は1つ)

- ・全体では、『在宅での介護』¹⁹が、5割近くになっている。
- ・性別では、男性のほうが『在宅での介護』を望む傾向が高く、さらに家族や親族によるサポートを望む傾向もうかがえる。
- ・特に、介護の必要性と対峙している高齢層では、半数以上が『在宅での介護』を希望しており、施設入所を希望するものは2～3割程度という状況にある。

図表6-2



¹⁹ 「在宅のままで、できるだけ家族や親族による介護だけで生活したい」と「在宅のままで、介護保険サービスを利用したい」の合計と定義

問 35 今後の生活における希望や、やりたいことなどがあれば、ご記入ください。(自由記述)

- ・どの年代も、暮らしに関する回答が多く、特に「好きなことをしたい」「のんびり暮らしたい」といったゆとりのある生活を望む記述が多くみられる。
- ・暮らしを支える仕事に関する回答も多く、「仕事をしたい・続けたい・起業したい・副業したい」といった記述が多くみられる。
- ・年齢を重ねるにつれて、「健康」「社会活動」といった生活の質に関わることへの関心が高くなっている。

※延べ件数(件):複数の項目について自由記述している1名の回答は、その内容毎に各項目に数えている。

	19歳 以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	計
暮らし	17	34	40	68	71	88	91	409
安心して暮らしたい	0	0	5	3	1	1	4	14
今の生活を続けたい	0	0	0	3	2	11	5	21
家族と一緒に生活したい	2	0	0	3	1	1	1	8
経済面を安定させたい	1	3	2	5	3	2	0	16
身辺整理したい	0	0	0	0	0	0	3	3
自分の時間が欲しい・大切にしたい	0	1	2	5	0	0	0	8
好きなことをしたい	10	20	20	42	40	47	51	230
のんびり暮らしたい	1	10	11	7	24	26	27	106
一人暮らししたい	3	0	0	0	0	0	0	3
結婚・子育て	1	6	15	6	2	0	0	30
充実した子育てをしたい	0	3	5	1	0	0	0	9
子どもが欲しい	0	0	5	1	0	0	0	6
結婚したい	1	3	5	4	2	0	0	15
仕事	4	31	18	39	31	17	16	156
仕事のボリュームを減らしたい	0	3	0	4	3	1	0	11
仕事をしたい・続けたい・起業したい・副業したい	4	28	18	35	28	16	16	145
健康	0	1	1	6	8	15	34	65
健康でいたい、体力を維持したい	0	1	1	6	8	15	34	65
社会活動	3	3	6	8	22	27	29	98
交流したい(サークル活動・町内会活動など)	1	2	3	3	4	7	10	30
人に役立つことをしたい	2	1	3	5	18	20	19	68
学び	11	6	7	3	1	0	0	28
学びたい・資格取得したい・スキルアップしたい・新しいことに挑戦したい	11	6	7	3	1	0	0	28
その他	3	6	16	23	13	10	19	90
特になし	3	4	4	5	13	8	12	49
計	42	91	107	158	161	165	201	925

問 36 今後の生活において不安に感じていることがあれば、ご記入ください。(自由記述)

- ・介護や健康といった、年齢を重ねることによって生じる不安が多く記述されている。
- ・老後が視野に入りつつある 30 歳～50 歳代では、「親や親族の介護が担えるか不安」「老後の生活が不安」といった、これから迎える老後に対して漠然とした不安を感じている様子がうかがえる。
- ・60 歳～70 歳代以上については、「自分が介護が必要になったときが不安」「年金だけで生活できるのか不安」「自分の健康に関すること・それに伴うことが不安」といった、老後をより具体的に意識した不安が多くなっている。
- ・生活の基盤となる**仕事やお金**についての不安が、どの年代も一定の回答があり、背景に今後の社会が及ぼす経済への不安があることが推測される。
- ・「独り身であること・一人暮らしであること・頼る人がいないなどの不安」といった、事故や病気の時などいざというときに気づいてもらえない、頼る人がいないといった生活リスクに関する回答もやや多くみられ、今後、予想されている単身世帯の増加に伴い、このような不安も増えていくことが推測される。

※延べ件数(件):複数の項目について自由記述している 1 名の回答は、その内容毎に各項目に数えている。

	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
介護	1	11	17	30	28	35	41	163
親や親族の介護が担えるか不安	1	10	13	25	14	13	3	79
自分が介護を必要になった時が不安	0	1	0	0	4	11	26	42
介護が不安	0	0	2	3	3	6	0	14
介護にかかる費用等が不安	0	0	2	2	4	2	0	10
介護施設に入居できるか不安	0	0	0	0	3	3	12	18
お金	5	10	12	26	21	2	24	100
お金のこと	3	3	3	9	9	1	23	51
税金のこと	2	1	3	1	3	0	0	10
貯蓄・貯金がないこと	0	2	1	5	4	1	1	14
年金がもらえるのか不安	0	4	5	11	5	0	0	25
仕事	9	28	23	33	28	22	2	145
仕事のこと	1	2	0	1	2	0	0	6
仕事の収入が低いこと、安定しないことなど	0	5	7	11	8	13	0	44
就職できるか・仕事を続けられるか不安	8	21	12	20	13	9	2	85
仕事と育児・家事・介護等の両立が不安	0	0	4	1	5	0	0	10
健康	1	4	9	17	20	33	54	138
自分の健康に関すること・それに伴うことが不安	1	1	2	15	14	28	42	103
家族の健康や生活が不安	0	3	5	2	6	5	12	33
健康を維持できるか不安	0	0	2	0	0	0	0	2
暮らし	5	9	24	31	70	56	41	236
生活の利便性のこと(買い物難民・坂道・バスなど)	3	2	4	3	6	2	5	25
定年後の生活(再就職・収入など)	0	0	1	5	8	4	1	19
助けが必要になった時が不安	0	0	0	0	0	5	0	5
働けなくなった時が不安	0	0	0	2	1	3	0	6
年金だけで生活できるのか不安	0	0	0	0	16	26	23	65
独り身であること・一人暮らしであること・頼る人がいないなどの不安	2	4	6	5	10	9	6	42
老後の生活が不安	0	3	13	16	29	7	6	74
自然災害	0	0	4	2	1	4	7	18
自然災害が不安	0	0	4	2	1	4	7	18
子ども	0	5	19	16	2	2	8	52
子育てが不安	0	4	12	9	0	0	0	25
子どもの養育費	0	1	6	7	0	0	0	14
子どもの将来	0	0	1	0	2	2	8	13
社会	2	4	3	5	4	3	4	25
社会のこと(人口減・コロナウイルスなど)	2	4	3	5	4	3	4	25
特になし	4	5	3	7	7	15	24	65
その他	9	11	16	15	22	15	31	119
計	36	87	130	182	203	187	236	1061

問 37 あなたが思う、横須賀市の自慢は何ですか。(自由記述)

- ・横須賀市の「自然が豊かなこと（海・山・緑など）」や「海が近いこと・海がきれいなこと」、「気候が良い・温暖な気候」など自然環境について、多く記述されている。
- ・生活環境についても、「都会すぎず田舎すぎないところ、バランスが良いところ」「交通の便が良い・都心までのアクセスが良い」といった、自然環境と生活利便性の両面から住みやすさを感じていることがうかがえる。
- ・豊かな自然環境がもたらす「海の幸や山の幸が豊富・新鮮な食」についての記述も多くなっている。

※延べ件数(件):複数の項目について自由記述している1名の回答は、その内容毎に各項目に数えている。

	19歳 以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	計
自然環境	25	36	59	109	129	137	170	665
海が近いこと・海がきれいなことなど	9	14	11	17	18	16	11	96
自然が豊かなこと(海・山・緑など)	16	14	37	66	82	77	100	392
空気がきれい	0	3	1	2	1	3	3	13
景色が良い・風光明媚	0	2	1	6	6	5	10	30
気候が良い・温暖な気候	0	3	9	18	22	36	46	134
生活環境	13	27	58	51	61	56	55	321
交通の便が良い・都心までのアクセスが良いなど	3	7	12	6	12	12	7	59
住みやすい	4	4	11	9	8	10	12	58
治安が良い	1	0	3	1	1	0	4	10
都会すぎず田舎過ぎないところ・バランスが良いところ	3	12	18	23	24	16	11	107
のどか・のんびりしている	1	3	5	4	7	3	1	24
物価が安い	1	0	3	4	1	3	2	14
自然災害が少ない	0	0	3	3	8	11	17	42
子育てしやすい	0	1	3	1	0	1	1	7
横須賀ならではの	18	38	41	55	53	29	40	274
海の幸や山の幸が豊富・新鮮な食	0	4	6	13	12	13	13	61
国際色豊か・国際的な雰囲気	6	13	11	16	9	1	2	58
著名人がいる	3	2	3	1	11	0	2	22
独自の食文化(カレー・ポテチパンなど)	4	7	2	2	2	0	0	17
歴史のある街	2	2	3	5	6	4	16	38
海軍・自衛隊・軍港・ベースなど	1	8	8	7	11	5	4	44
観光産業がある	2	2	8	11	2	6	3	34
人	1	0	2	3	2	7	3	18
人が良いなど	1	0	2	3	2	7	3	18
その他	10	17	29	23	17	25	42	163
特になし	2	5	11	10	5	13	14	60
計	69	123	200	251	267	267	324	1501

問 38 10 年後、横須賀はどのような街であってほしいと思いますか。あなたの思いをご記入ください。（自由記述）

- ・全体の雰囲気として、「**活気のある街**」の記述が多く、経済活動の活発さや、地域のにぎわい、市民が生き生きと生活する明るい社会への期待がうかがえる。
- ・社会が多様化・複雑化する中で、「**どんな人も住みやすい街**」への期待もうかがえる。
- ・「**高齢者に優しい街**」「**人と人との交流のある街**」といった、高齢者も若い人もどんな世代も活躍でき、人と人との交流がうまれる機運や雰囲気づくりへの期待もみてとれる。
- ・「**交通の便が良い街**」「**利便性の良い街**」「**大型ショッピングモールなど商業施設の充実した街**」といった生活の便利さ、「**子育てしやすい街**」「**医療・福祉が充実した街**」といった制度等の充実など、生活環境の整備に関する記述も多くみられる。

※延べ件数(件):複数の項目について自由記述している1名の回答は、その内容毎に各項目に数えている。

	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
街のにぎわい	8	13	18	15	18	18	41	131
活気のある街	6	13	10	15	17	17	32	110
若い人に魅力ある街	2	0	8	0	1	1	9	21
若い人が多い街	0	4	4	7	9	8	13	45
働く場所がある街	0	2	1	1	6	9	8	27
自然環境	3	6	4	7	13	17	19	69
自然が残っている街	3	6	4	7	13	17	19	69
人とのつながり	9	20	25	43	45	42	57	241
人に優しい街	1	3	2	2	6	7	3	24
人と人との交流のある街	4	2	3	3	5	3	2	22
人が来たいと思う街	2	4	6	9	3	7	10	41
どんな人も住みやすい街	1	11	10	20	17	10	16	85
高齢者に優しい街	0	0	4	7	14	15	25	65
高齢者が活躍する街	1	0	0	2	0	0	1	4
生活環境	25	31	69	80	77	80	76	438
住みやすい街	5	5	7	11	17	12	16	73
安心して暮らせる街	4	3	8	8	12	10	7	52
大型ショッピングモールなど商業施設の充実した街	7	5	7	8	7	9	4	47
治安が良い街	2	6	5	3	6	1	3	26
交通の便が良い街	4	0	6	17	8	13	9	57
子育てしやすい街	0	7	20	13	4	8	9	61
医療・福祉が充実した街	0	1	4	8	10	19	16	58
きれいな街	3	1	4	2	7	4	3	24
利便性の良い街	0	3	8	10	6	4	9	40
人口	2	2	9	5	10	7	14	49
人口がこれ以上減らない、増える街	2	2	9	5	10	7	14	49
今と変わらない	12	7	9	8	9	10	10	65
今と変わらない街	12	7	9	8	9	10	10	65
その他	5	13	21	20	23	19	29	130
計	64	98	160	186	210	210	267	1195

IV. 調査票

「横須賀市民アンケート」へのご協力をお願い

横須賀市では、「横須賀再興プラン（2018～2021）」に基づき、市が持つ地域の魅力や特性を生かして、将来に向けて希望や期待感を持てるまちの実現を目指しています。

今回お送りしたアンケートは、市民の皆さまの生活スタイルや思いをお伺いし、今後の取り組みの検討に活用させていただくために実施するものです。

お忙しいなか大変お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年（2020年）3月

上地 克明
横須賀市長

○調査について

- ・ 調査は **無記名** で実施します。
また、調査票はランダムに封入しているため、回答者が特定されることは一切ありません。
- ・ 調査票は、住民基本台帳（2020年1月1日現在）から無作為に抽出した15歳以上の3,000人の皆さまにお送りしています。調査結果は、後日、市ホームページなどで公表します。

○回答方法について

次の①、②のいずれかの方法でご回答ください。

① 調査票（この冊子）で回答

- ・ 設問ごとに「○は1つ」などと指定していますので、あてはまる番号に○を付けてください。
- ・ 調査票（この冊子）は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストに投函してください。
※表紙（この紙）は取らずに、このまま投函をお願いします。

② パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答

【オンライン回答ページ（市ホームページ）】

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/0830/cyousa.html>

（ホーム > 市政情報 > 横須賀市紹介 > 市の組織 > 政策推進部 都市政策研究所 > 市民アンケート）

- ・ ブラウザのURL欄に上記URLを入力して画面を開いてください。
（スマートフォンからは、右のQRコードを読み取ってアクセスできます。）
- ・ ページ下段「回答ページはこちら」から、回答用ページへお進みください。
- ・ 回答の際は、はじめに以下の「オンライン回答用パスワード」を入力してください。



オンライン回答用パスワード

3月19日（木）まで

に、ご回答（ご投函）をお願いいたします。

○お問い合わせ先

この調査に関するご不明な点は、市役所内の下記部署までお問い合わせください。

横須賀市 政策推進部 都市政策研究所
Tel 046 (822) 9784 Fax 046 (822) 9285
Email upi-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

※ F 1 参照用

(回答ページではありません)

地域一覧表

(町 名)	(地域)
稲岡町、不入斗町、上町、小川町、大滝町、楠ヶ浦町、坂本町、佐野町、猿島、汐入町、汐見台、新港町、田戸台、鶴が丘、泊町、日の出町、深田台、富士見町、平成町、平和台、望洋台、本町、緑が丘、三春町、安浦町、米が浜通、若松町	➡ <u>本庁地域</u>
浦郷町、追浜町、追浜東町、追浜本町、追浜南町、湘南鷹取、鷹取、夏島町、浜見台	➡ <u>追浜地域</u>
田浦町、田浦泉町、田浦大作町、田浦港町、長浦町、箱崎町、船越町、港が丘	➡ <u>田浦地域</u>
安針台、西逸見町、東逸見町、逸見が丘、山中町、吉倉町	➡ <u>逸見地域</u>
阿部倉、池上、大矢部、金谷、衣笠町、衣笠栄町、公郷町、小矢部、平作、森崎	➡ <u>衣笠地域</u>
池田町、大津町、桜が丘、根岸町、走水、馬堀町、馬堀海岸	➡ <u>大津地域</u>
浦賀、浦賀丘、浦上台、小原台、鴨居、光風台、西浦賀、東浦賀、二葉、南浦賀、吉井	➡ <u>浦賀地域</u>
岩戸、内川、内川新田、久比里、久村、久里浜、久里浜台、佐原、神明町、長瀬、ハイランド、舟倉、若宮台	➡ <u>久里浜地域</u>
栗田、グリーンハイツ、津久井、長沢、野比、光の丘	➡ <u>北下浦地域</u>
秋谷、芦名、太田和、荻野、子安、佐島、佐島の丘、湘南国際村、須軽谷、武、長井、長坂、林、御幸浜、山科台	➡ <u>西地域</u>

はじめに、あなたのことをお聞かせください

F 1 あなたのお住まいの地域を教えてください。(〇は1つ)

※左のページに地域一覧表があります。ご参照ください。

- | | | | |
|-----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 1. 本庁地域 | 2. 追浜地域 | 3. 田浦地域 | 4. 逸見地域 |
| 5. 衣笠地域 | 6. 大津地域 | 7. 浦賀地域 | 8. 久里浜地域 |
| 9. 北下浦地域 | 10. 西地域 | | |

F 2 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

※多様性の視点から、選択肢に「その他」「無回答」を設けています。身体上・戸籍上の性別に関わらず、ご自身が認識されているものに〇をお願いします。

- | | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 無回答 |
|--------------|--------------|---------------|---------------|

F 3 あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 15～19 歳 | 2. 20～24 歳 | 3. 25～29 歳 | 4. 30～34 歳 |
| 5. 35～39 歳 | 6. 40～44 歳 | 7. 45～49 歳 | 8. 50～54 歳 |
| 9. 55～59 歳 | 10. 60～64 歳 | 11. 65～69 歳 | 12. 70～74 歳 |
| 13. 75 歳以上 | | | |

F 4 あなたは、横須賀市に住んで通算何年になりますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------------|---------------------|-------------------|
| 1. 生まれた時からずっと | 2. 1 年未満 | 3. 1 年～3 年 |
| 4. 4 年～9 年 | 5. 10 年～19 年 | 6. 20 年以上 |

F 5 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれにあたりますか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 一戸建て（ <u>新築で購入</u> ） | 2. 一戸建て（ <u>中古で購入</u> ） | 3. 一戸建て（ <u>賃貸</u> ） |
| 4. マンション（ <u>新築で購入</u> ） | 5. マンション（ <u>中古で購入</u> ） | 6. マンション（ <u>賃貸</u> ） |
| 7. アパート | 8. 勤め先の社宅など | 9. その他 |

F 6 あなたの職業を次から選んでください。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 自営業（農林漁業や自由業を含む） | 2. 会社員 |
| 3. 公務員、教員、団体職員 | 4. パート、アルバイト、派遣・契約社員 |
| 5. 学生 | |
| 6. 家事専業（主婦・主夫） | } F 9 へ |
| 7. 無職（収入が年金のみの方を含む） | |
| 8. その他（具体的に.....） | |

F 7

【F6で、「1.自営業等」「2.会社員」「3.公務員等」「4.パート等」「5.学生」「8.その他」を選んだ人へ】

通勤・通学時間（家から職場等までにかかる総所要時間）はどのくらいですか。（○は1つ）

1. 30 分未満
2. 30 分～1 時間未満
3. 1 時間～1 時間 30 分未満
4. 1 時間 30 分～2 時間未満
5. 2 時間以上

F 8

【F6で、「1.自営業等」「2.会社員」「3.公務員等」「4.パート等」「8.その他」を選んだ人へ】

平均的な、①1週間あたりの労働日数と、②1日あたりの労働時間をご記入ください。

- ① 労働日数 : 1週間あたり () 日
- ② 労働時間 : 1日あたり () 時間

F 9

現在、あなたが同居している家族の構成は次のどれですか（あなたを含めてお答えください）。（○は1つ）

1. 単身（一人暮らし） → F11へ
2. 夫婦のみ
3. 2世代同居（親と子など）
4. 3世代同居（親・子・孫など）
5. その他（具体的に

F 10

【F9で、「2.夫婦のみ」「3.2世代同居」「4.3世代同居」「5.その他」を選んだ人へ】

現在、あなた自身、もしくはあなたが同居している家族の中に、次の人はいますか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1.** 小学生未満の人 **2.** 小学生・中学生 **3.** 65～74 歳の人
4. 75～84 歳の人 **5.** 85 歳以上の人 **6.** いずれもない

F11

現在、あなたはペットを飼っていますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 飼っていない
2. 犬を飼っている
3. 猫を飼っている
4. 犬・猫以外の動物を飼っている

I 定住意向について

問1 横須賀市に引っ越してくる前は、どちらにお住まいでしたか。(○は1つ)

1. 生まれてからずっと横須賀市に住んでいる → **問4**へ
2. 三浦市 3. 鎌倉市、逗子市、葉山町 4. 横浜市
5. 川崎市 6. その他神奈川県内 7. 東京都・埼玉県・千葉県
8. その他(具体的に.....市・町・村)

問2 【問1で、「2～8(横須賀市外から引っ越してきた)」を選んだ人へ】

あなたが横須賀市に引っ越してきた理由はどれですか。(○は2つまで)

1. 自然環境のよさ
2. 生活環境のよさ(生活のしやすさ・諸施設の充実など)
3. 家族またご自身の通勤の都合
4. 家族またご自身の通学の都合
5. 住宅価格・家賃の低さ
6. 親または子との同居・近居のため
7. 家族またはご自身の介護・看病・療養のため
8. その他(具体的に.....)

問3 【問1で、「2～8(横須賀市外から引っ越してきた)」を選んだ人へ】

引っ越してくる前のあなたと横須賀市との関わりについて、あてはまるものを選んでください。(あてはまるもの全てに○)

1. 生まれ育った場所である
2. 親または子が住んでいる(住んでいた)
3. 親または子以外の親族が住んでいる(住んでいた)
4. 通勤先・通学先である(だったことがある)
5. 観光・イベントで訪れたことがある
6. 修学旅行で訪れたことがある
7. 関わりはない
8. その他(具体的に.....)

問4 あなたは、これからも横須賀市に住み続けたいですか。(○は1つ)

1. 今住んでいるところに住み続けたい
2. 横須賀市内のどこかに住み続けたい
3. 一度は市外に出たい(出る)が、いずれは戻ってきたい
4. 市外に転居したい → **問6**へ
5. どちらとも言えない → **問8**へ

問5

【問4で、「1.今住んでいるところに住み続けたい」「2.横須賀市内のどこかに住み続けたい」「3.一度は市外に出たい(出る)が、いずれは戻ってきたい」を選んだ人へ】

「市内に住み続けたい」または「いずれは戻ってきたい」と思う理由はどれですか。

(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 交通の便がよい | 2. 働く場所がたくさんある |
| 3. 買い物など日常生活に便利 | 4. 親・親族が近くに住んでいる |
| 5. 街のイメージがよい | 6. 道路、公園などの都市基盤が整備されている |
| 7. 治安がよい | 8. 住み慣れている |
| 9. 災害への心配が少ない | 10. 子育てをしやすい |
| 11. 自然環境が豊か | 12. ご近所や友人など人間関係がよい |
| 13. 教育環境がよい | 14. 高齢になっても安心して生活ができる |
| 15. 住宅価格・家賃が安い | |
| 16. その他(具体的に.....) | |

問6

【問4で、「3.一度は市外に出たい(出る)が、いずれは戻ってきたい」「4.市外に転居したい」を選んだ人へ】

「市外に転居したい」または「一度は市外に出たい」と思う理由はどれですか。

(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 通勤・通学に不便 | 2. 市内に働く場所が少ない |
| 3. 親・親族の近くに住みたい | 4. 買い物などの日常生活に不便 |
| 5. 治安がよくない | 6. 魅力的な商業施設(ショッピングモールなど)がない |
| 7. 災害が心配 | 8. これまでと違う環境で暮らしたい |
| 9. 保育所の整備が十分でない | 10. 市全体が衰退しているイメージがある |
| 11. 住民の雰囲気がよくない | 12. 子育てに適した環境でない |
| 13. 家賃が高い | 14. 通いたい、または子どもを通わせたい学校がない |
| 15. 高齢者には暮らしにくい | 16. 家までの進入路が狭いなど、住環境がよくない |
| 17. その他(具体的に.....) | |

問7

【問4で、「3.一度は市外に出たい(出る)が、いずれは戻ってきたい」「4.市外に転居したい」を選んだ人へ】

たとえば、どこに転居したいですか。(○は1つ)

- | | | |
|------------------------|---------------|--------------------------|
| 1. 横浜市 | 2. 川崎市 | 3. 神奈川県内(具体的に.....市・町・村) |
| 4. 東京23区 | 5. 東京都内(23区外) | |
| 6. その他(具体的に.....市・町・村) | | |
| 7. 具体的な場所は考えていない | | |

問8

今後、新たな住まいを持つとしたら、どのような住宅、立地がよいと思いますか。
以下のそれぞれについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

(①～④ごとに、○はそれぞれ1つずつ)

① 住宅の所有形態

- | | | |
|-----------|----------|-------------|
| 1. 持ち家がよい | 2. 賃貸がよい | 3. 特にこだわらない |
|-----------|----------|-------------|
-

② 住宅の建て方

1. 一戸建てがよい 2. 共同住宅（マンション・アパート等）がよい
3. 特にこだわらない
-

③ 新築・中古の別

1. 新築がよい 2. 中古がよい 3. 特にこだわらない
-

④ 住宅の立地

1. 駅周辺など、街の中心部がよい（利便性重視）
2. 街の中心から少し離れた住宅地がよい（利便性と住環境のバランス）
3. 街の中心から離れた自然の豊かな地域がよい（自然環境重視）
4. 特にこだわらない

Ⅱ 結婚について

問9 あなたは、結婚していますか。（内縁・事実婚含む）。（○は1つ）

1. 結婚している（再婚を含む）
2. 結婚していたが、配偶者と離別または死別した
3. 結婚したことはない
- } 問12へ
-

問10 【問9で、「3.結婚したことはない」を選んだ人へ】

自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対する考えは、次のうちどちらですか。
（○は1つ）

1. いずれは結婚したい
2. 一生結婚するつもりはない → 問12へ
-

問11 【問10で、「1.いずれは結婚したい」を選んだ人へ】

あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。（○は2つまで）

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性をまだ感じないから
3. 今は、仕事（または学業）に打ち込みたいから
4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6. 適当な相手とまだめぐり合わないから
7. 異性とうまくつき合えないから
8. 結婚資金が足りないから
9. 結婚生活のための住居のめどがたたないから
10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から
11. その他（具体的に.....）
-

Ⅲ 移動、買い物、情報入手について

問 12 あなたの世帯では、自家用車をお持ちですか。(○は1つ)

1. 持っている(1台) 2. 持っている(2台以上)
3. 持っていない

問 13 あなたが日常的に、最もよく利用する交通手段は次のどれですか。(○は2つまで)

1. 自転車 2. バイク 3. 車(自動車) 4. タクシー
5. バス 6. 鉄道 7. その他(具体的に.....)

問 14 あなたが次のものを購入する際に、最もよく利用する店舗はどれですか。
(①～③ごとに○はそれぞれ1つずつ)

① 食料品の購入

1. 商店街 2. コンビニエンスストア 3. ドラッグストア
4. 市内のスーパー・大型店 5. 市外の店 6. インターネット・通信販売
7. その他(具体的に.....)

② 日用品(洗剤・ティッシュなど)の購入

1. 商店街 2. コンビニエンスストア 3. ドラッグストア
4. 市内のスーパー・大型店 5. 市外の店 6. インターネット・通信販売
7. その他(具体的に.....)

③ ファッション用品(服・カバンなど)の購入

1. 商店街 2. 市内の大型店 3. 市外の店
4. インターネット・通信販売
5. その他(具体的に.....)

問 15 次のうち、買い物等におけるあなたの意識・スタイルに最も近いものを選んでください。
(○は1つ)

1. とにかく安く経済的なものを買う
2. 多少値段が高くても品質のよいものを買う
3. 値段や品質よりも利便性(購入方法・配送など)を重視する

問 16 あなたは、インターネットを利用して商品・サービスを購入したことがありますか。
ある場合は、1カ月あたりの平均的な利用回数を選んでください。(○は1つ)

1. 利用したことがない
2. 月1回以下 3. 月2、3回 4. 月4～10回
5. 月10～20回 6. 月20回以上

問 17 あなたは、日常生活の中で、ニュースなどの情報をどのようなものから入手していますか。
(○は2つまで)

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. インターネットのニュースサービス (Yahoo!ニュース、Google ニュースなど)
5. その他 (具体的に.....)

問 18 あなたは以下のソーシャルネットワーキングサービス (SNS) 等を利用していますか。
(あてはまるもの全てに○)

1. LINE (ライン)
2. Twitter (ツイッター)
3. Facebook (フェイスブック)
4. Instagram (インスタグラム)
5. いずれも利用していない → **問 20** へ

問 19 【問 18 で、「1～4 (SNSを利用する)」を選んだ人へ】
あなたがSNSを利用する目的はどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 従来からの友人とのコミュニケーションのため
2. 知りたいことについて情報を探すため
3. 新たな交流関係を広げるため
4. 自分の情報や作品の発信のため
5. 災害発生時の情報収集・発信のため
6. ひまつぶしのため
7. その他 (具体的に.....)

IV 人との交流、地域とのつながりについて

問 20 あなたは、日頃、家族・職場以外の人とどのくらいの頻度で会話をしていますか。
(○は1つ)

1. ほぼ毎日
2. 2～3日に1回程度
3. 週1回程度
4. 2週間に1回程度
5. ほとんどない

問 21 あなたは、趣味のグループ・サークル活動や習い事に参加していますか。(○は1つ)

1. 参加している
2. 参加していない

問 22 あなたは、地域活動※やボランティア活動、NPO活動に参加、参画していますか。
(○は1つ)

※地域活動の例：町内会の役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など

1. 積極的に参加している
2. 参加したことがある
3. 参加していない

問 23 特に、地域活動（町内会活動など）への協力または参加を増やすには、どのような条件・きっかけが必要だと考えますか。（○は2つまで）

1. 友人・知人といっしょに参加できること
2. 活動について情報が得られること
3. 楽しんでできる活動・イベントであること
4. 時間や期間にあまりしばられないこと
5. 身体的な負担が少ないこと
6. 一定の報酬などが得られること
7. 条件が整っても、協力・参加することは難しい
8. その他（具体的に.....）
9. わからない

問 24 あなたには、日常生活の中で悩んだり困ったりした場合に、同居家族以外で頼りにできる人がいますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 家族・親戚（同居以外）
2. 以前からの友人
3. 近所の人
4. 職場の人
5. 民生委員・児童委員
6. その他（具体的に.....）
7. 頼りにできる人はいない

問 25 あなたは、家族・親戚以外の方から、日常生活の悩みごとや困りごとの相談を受けるなどの助けを求められることがありますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 友人から
2. 近所の人から
3. 職場の人から
4. その他（具体的に.....）
5. 相談など助けを求められることはない

問 26 あなたは、家族・親戚以外の方と、頼り・頼られる関係をつくりたいと思いますか。（○は1つ）

1. 思う
2. 頼られれば助けてあげたいが、自分のことは自分で何とかしたい
3. 困ったときには頼りたいが、他人を助ける余力はない
4. 思わない
5. わからない

V 生活実感について

問 27 あなたは、日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。それとも、仕事や家事、学業などに精一杯で時間のゆとりがありませんか。

(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. かなりゆとりがある | 2. ある程度ゆとりがある |
| 3. あまりゆとりがない | 4. ほとんどゆとりがない |
| 5. わからない | |

問 28 現在、あなたは日常的に育児や介護を行っていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 行っていない | 2. あなたの子どもの育児 |
| | 3. あなたの孫の育児 |
| | 4. 親の看病・介護(配偶者の親を含む) |
| | 5. 配偶者の看病・介護 |
| | 6. その他親族(子を含む)等の看病・介護 |

問 29 あなたが特に好きな休日の過ごし方は、次のうちどれですか。(○は2つまで)

1. 運動・スポーツ・散歩など体を動かすこと
2. 海や山でのレジャーなど、自然とふれ合うこと
3. ドライブや小旅行に出かけること
4. カラオケやゲームセンターなど娯楽施設で過ごすこと
5. 買い物・ショッピング
6. 外食や食べ歩き
7. 趣味のサークル活動や習いごと
8. コンサート・美術館・映画鑑賞など
9. 自宅でゆっくり過ごすこと(園芸、日曜大工、料理、読書、ゲーム等を含む)
10. その他(具体的に.....)

問 30 あなたは、現在、日常的に負担に感じていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------------------|----------------------|-------|
| 1. 仕事 | 2. 学業 | 3. 家事 |
| 4. あなたの子どもの育児 | 5. あなたの孫の育児 | |
| 6. 配偶者の看病・介護 | 7. 親の看病・介護(配偶者の親も含む) | |
| 8. その他親族(子どもを含む)の看病・介護 | | |
| 9. その他(具体的に.....) | | |
| 10. 特に負担に感じることはない | | |

問 31 日頃の生活の中で、あなたが楽しさ・やりがいを感じるのはどのような時ですか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 仕事に打ち込んでいる時
2. 勉強や教養などに身を入れている時
3. 趣味やスポーツに熱中している時
4. ゆったりと休養している時
5. 家族団らんの時
6. 友人や知人と会っている時
7. 社会奉仕や地域活動をしている時
8. その他（具体的に.....）
9. 楽しさ・やりがいを感じることはない

問 32 あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 2. まあ満足している | 3. やや不満だ |
| 4. 不満だ | 5. どちらとも言えない | |

VI これからの生活について

問 33 あなたは、ご自身の老後の生活についてどのようなスタイルをお考えですか。

(○は2つまで)

1. 働ける間は仕事を続けたい
2. 地域活動やボランティアなど社会的活動に積極的に参加したい
3. 趣味など自分の好きなことをしたい
4. 静かにのんびり過ごしたい
5. その他（具体的に.....）
6. 特に考えていない

問 34 あなたが高齢になって介護が必要な状況になった場合、どのような介護を望みますか。

(○は1つ)

1. 在宅のままで、できるだけ家族や親族による介護だけで生活したい
 2. 在宅のままで、介護保険サービス（ホームヘルプサービスやデイサービスなど）を利用したい
 3. 介護施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい
 4. その他（具体的に.....）
 5. わからない
-

問 35 今後の生活における希望や、やりたいことなどがあれば、ご記入ください。

(例) 起業をしたい、子供の手が離れたら仕事をしたい、趣味の〇〇に没頭したい、ボランティア活動を行いたい、家族と一緒にのんびり暮らしたい、など

【自由記述】

問 36 今後の生活において不安に感じていることがあれば、ご記入ください。

(例) 仕事に就けるかどうか、親の介護を担えるのかどうか、病気や要介護状態になった場合に頼れる人がいない、収入が低く今後生活していけなくなるのではないかなど

【自由記述】

問 37 あなたが思う、横須賀市の自慢は何ですか。

【自由記述】

問 38 10 年後、横須賀はどのような街であってほしいと思いますか。
あなたの思いをご記入ください。

【自由記述】

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

3月19日（木）まで にご投函ください

横須賀市民アンケート報告書

発行年月日：令和2年（2020年）6月

編集・発行：横須賀市経営企画部都市戦略課

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話；046-822-9784 FAX：046-822-9285